

# 大阪消防

## 特集 タスカルVR

阿倍野防災センターをバーチャル体験！

新旧局長挨拶／令和3年度消防局運営方針について／我が社のBCP  
大阪市消防局見学・体験ツアーを開催中!!／功績表彰／昨今の消防事情  
突撃取材！ウチはこんな訓練やってます！／Instagram Photo Contest  
こちら『消防局業務改善応援室』です！／なんやねん、パソコン～!!  
九条みなみの昇任試験問題研究所／お元気ですか？先輩！  
必読！基礎から学ぶ救急活動!!／高圧ガス製造者に係る規制について  
CATCH UP WITH AND OVERTAKE PLEASE CALM DOWN 英語で話そう  
消防士の品格／We are Rookies!!／ザ安全管理

コマンドアイ／調査鑑識／大阪の消防NEWS  
自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより  
救急安心センターおおさかだより  
The Black History／健康ダイアリー  
FROM FIRE STATION

令和3年  
**5** No.854  
月号

食べて遊んで癒されて、  
極楽の殿堂ここにあり！

12F Bee RUSH 難波

11F～5F サウナ&カプセルアムザ  
至高の快眠設備！本格派サウナ

展望露天風呂、美泡『萬の湯』

4F スシロー(西日本最大 236席)

3F カラオケ BIGECHO・赤から

・さんばち屋・チキチキチキン

2F サイゼリア・カ丸・びっくりドンキー

1F 炭焼笑店陽・水炊きからあげ鳥吾郎

大東洋 なんば店 B1 CLUB-D

なんば千日前の  
『アムザ 1000』

笑って  
見送れ  
最終電車！

団体割引適用で割安！

※③を除きます

～消防人生をずっと補償～

いざという時のために！

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

## 消防職員・消防退職者 そのための 保障

団体割引適用

1 30%

### 消防職員傷害保険

傷害総合保険

募集時期■7月～8月 2月～3月 2月～4月(新採用プラン)

団体割引適用

2 30%

### 消防職員医療保険

医療保険基本特約・疾病保険特約・  
傷害保険特約セット 団体総合保険

年間保険料

3 4,000円

救命救急士の  
専門業務も補償！

### 消防職員賠償責任保険

公務員賠償責任保険（消防職員危険担保特約条項、初期対応費用担保特約条項、迷惑行為被害対応費用担保特約条項等付帯）

募集時期■1月～2月 7月～8月

4 消防職員がん保険

団体総合生活保険（がん補償）

募集時期■1月～2月

団体割引  
20%

5 消防職員介護保険

団体総合生活保険（介護補償）

募集時期■1月～2月

団体割引  
20%

6 消防退職者医療保険

団体総合生活保険（医療補償）

募集時期■1月～2月

団体割引・損害率による割引適用  
約40%

こちらは概要のご案内です。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受け保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項等説明書」をよくご確認ください。詳細は約款によりますが、保険の内容等についてご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。

全国の消防職員・ご家族の皆様とともに

全国消防保険サービス株式会社

〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 アーバンネット麹町ビル 5階 TEL.03-3234-1331 (代)

引受け保険会社・損害保険ジャパン株式会社・東京海上日動火災保険株式会社

一般財団法人 全国消防協会  
損害保険取扱代理店

SJ20-10632 (2020/12/02)  
20-TC06233 (2020年11月作成)

# CONTENTS

# 大阪消防 5

表紙：消防救助技術練成会

## 01：コンテンツ／災害概況

02：新旧局長挨拶

05：令和3年度 消防局運営方針について

07：【特集】タスカルVR

阿倍野防災センターをバーチャル体験！

08：大阪市消防局見学・体験ツアーを開催中!!

09：昨今の消防事情

11：必読！基礎から学ぶ救急活動!!

13：突撃取材！ウチはこんな訓練やってます！

15：We are Rookies!!

16：ザ安全管理

17：CATCH UP WITH AND OVERTAKE

18：コマンドアイ

20：救急安心センターおおさかだより

21：こちら『消防局業務改善応援室』です！

22：調査鑑識

24：大阪の消防NEWS

26：消防士の品格

27：我が社のBCP／Instagram Photo Contest

28：PLEASE CALM DOWN 英語で話そう

29：お元気ですか？先輩！

30：自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより

31：なんやねん、パソコン～!!

32：九条みなみの昇任試験問題研究所

33：The Black History

35：高圧ガス製造者に係る規制について

36：功績表彰

39：健康ダイアリー

40：FROM FIRE STATION

## 大阪市の災害概況

### ◎火災概況

	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
3月中件数	1	1	13	43	58	4	1	0	5	68
令和3年3月末累計	3	4	41	98	146	8	1	0	21	176
令和2年3月末累計	10	9	34	96	149	9	1	0	29	188
累計比較	▲7	▲5	7	2	▲3	▲1	0	0	▲8	▲12

### ◎救急概況

	救急出場
3月中件数(概数)	17,914
令和3年3月末累計	50,740
令和2年3月末累計	57,592
累計比較	▲6,852

### ◎火災・救急以外の消防活動概況

	救助活動	危害排除	水防活動	その他の消防活動
令和3年3月末累計	905	273	0	287
令和2年3月末累計	883	299	0	293
累計比較	22	▲26	0	▲6

# 新旧局長挨拶

第23代 大阪市消防局長  
城戸 秀行



3年目には、新型コロナウイルス感染症への対応などがありました。これらの対応には職員の皆様が一丸となって取り組んでいたいたこと、また、日々の消防諸施策を共に推し進めていただきましたことに、重ねてお礼申しあげます。

大阪市消防局は、これまで市民に寄り添い、安全・安心なまちを目指して地道な取組を積み重ねてまいりました。

今後も引き続き、「明・強・敏」の局是の精神を継承し、小西新局長のもと、変わることのない消防の使命を完遂していただきますようお願いいたします。

最後になりますが、今まで支えていただきました、職員の皆様方には深く感謝し、改めてお礼を申し上げますとともに、大阪市消防局の更なる発展を心からお祈りいたしまして、退任のあいさつとさせていただきます。

3月31日付で、市長から退職辞令をいただきました。  
昭和58年に消防士を拝命して以来、今日までの38年間、大過なく消防の職務を終えることができました。これもひとえに消防の使命を共有する諸先輩や同僚の皆さんからの温かいご指導やご助言があつたからこそと、感謝しております。

消防局長就任からの3年間を振り返りますと、初年度には大阪北部地震や台風21号による非常警備、また、西日本豪雨に伴う広島県への緊急消防援助隊の派遣、2年目には、国内初のG20サミットに伴う大規模な消防特別警戒と救急隊の69隊への増隊、そして、





大阪市消防局長を受拝いたしました小西です。

この度、大阪市消防局の発展に多くの業績を残されました城戸局長の後任として、第24代消防局長を拝命しましたことは、身に余る光栄であり、伝統ある組織を担う重責に身が引き締まる思いです。これまでの大坂市消防局の輝かしい歴史に恥じぬよう、職員の皆様とともに、全力で職務に取り組む所存でありますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

我々消防を取り巻く環境は、日々変化しています。今般の新型コロナウイルス感染症に伴う市民の行動変容、JC-Tや-JTの活用、働き方改革など、これまでの慣例や常識も大きく変革する時を迎えていきます。

ただ、このような時代であっても、我々消防の使命は変わることはありません。これまでの消防局が築き上げてきた歴史や伝統、

様々な取組を継承しながら、社会の変化にあわせて変わることには柔軟に、かつ積極的に対応していきたいと考えています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響から、市民や職員間の物理的な距離が難しくなっていますが、このような時こそ、常に人に寄り添える消防であるべきと考えています。

終わりになりますが、皆様が心身ともに健やかで活力と自信に満ち、市民の負託に応えるべく、職員全員が一致団結し、一丸となつて前進できることを期待いたしまして、就任のあいさつといたします。



# 令和3年度 消防局運営方針について

大阪市消防局では、「施策の選択と集中」の全体像を示す方針として毎年度運営方針を策定しています。令和3年度運営方針では、次の5つの「重点的に取り組む主な経営課題」を掲げて取り組んでまいります。

- ①住宅火災の発生件数の低減及び被害の軽減
- ②市民等が利用する施設の安全・安心の確保
- ③救命の連鎖の強化による救命率の向上
- ④大規模災害への対応力の強化
- ⑤発展する大阪にふさわしい消防組織の実現

## R3 消防局運営方針



### 運営方針とは

運営方針は、企業活動などで使われる「戦略計画」（経営戦略）の考え方を行政に取り入れたもので、当市では区局室ごとに作成して当該年度の施策の「選択と集中の方針」を示しています。

その意義・目的は、次の二つです。

#### ① P D C A サイクルを効果的に回す

職員が成果を常に意識して日々の業務に取り組むとともに、その取組の有効性をチェックし、改善や新たな展開につなげる「PDCAサイクル※」の徹底を狙いとしています。

#### ② 市民に対する説明責任を果たす

運営方針を作成、公表することで、市民の皆様に対して当市の各所属が何に取り組んでいるのかを明らかにし、説明責任を果たしていくことができます。

※ P D C A サイクルとは

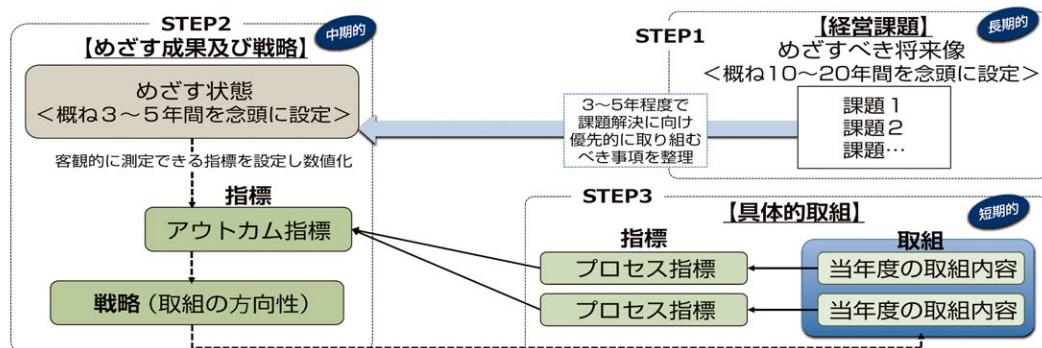
Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）  
→Action（改善）の4つのプロセスからなる活動のサイクルを繰り返し、改善を継続していくための手法です。

### 重点的に取り組む主な経営課題とは

運営方針は、主に「重点的に取り組む主な経営課題」と「『市政改革プラン3.0』に基づく取組等」の2部で構成されていますが、運営方針のメインとなるものが「重点的に取り組む主な経営課題」です。

「重点的に取り組む主な経営課題」は、施策分野ごとに、「経営課題（長期的視点）」、「めざす成果及び戦略（中期的視点）」、「具体的な取組（短期的視点）」の三つの取組ビジョンに応じた構成となっています。

「経営課題」・「めざす成果及び戦略」・「具体的な取組」の三つの関係は、次のようなイメージです。



### 令和3年度における「重点的に取り組む主な経営課題」

令和3年度における「重点的に取り組む主な経営課題」は、次のとおりです。

#### ① 住宅火災の発生件数の低減及び被害の軽減

経営課題の概要	主な戦略
【経営課題1 住宅火災の発生件数の低減及び被害の軽減】 建物火災のうち、市民が毎日の生活を営む「住宅」での火災が最も多いことから、その発生件数の低減を図るとともに、早期発見及び迅速かつ的確な対応により被害を最小限に抑える。	【戦略1-1 住宅防火の推進】 ◆高齢者及び高齢者と日常的に接している介護事業者等に対し、重点的に火災予防啓発を実施するなど高齢社会に対応した防火対策を推進し、住宅火災による高齢者の死者数の低減を図る。 ◆市内住戸への戸別訪問による防火指導等を通じて、住宅用火災警報器の適切な維持管理や放火などの火災原因に応じた出火防止対策を周知する等効果的な啓発活動を推進する。 ◆重大な消防法法令違反がある共同住宅に対し、消防法上の権限を適切に行使し、徹底した違反是正に取り組む。
主な具体的な取組（3年度予算額）	
【1-1-1 高齢社会に対応した防火対策の推進】（3年度予算額 1百万円） ◆高齢者に対する火災予防の意識啓発と理解促進を図るため、女性防火クラブ員や企業等と連携した啓発活動や防火指導等を行う。 ◆高齢者の火災予防対策を促進するため、介護事業者等に対し高齢者防火・防災安全研修を行う。	

## ② 市民等が利用する施設の安全・安心の確保

経営課題の概要	主な戦略
<p>【経営課題2 市民等が利用する施設の安全・安心の確保】 映画館やスーパーマーケット、宿泊施設等、市民はもとより国内外から大阪を訪れる観光客等が利用する施設について、消防法令に適合した安全性の高い建物の割合を高める。</p>	<p>【戦略2-1 市民等が利用する施設の防火・防災管理の徹底】 ◆防火管理者の未選任や消防用設備等の未設置等、重大な消防法令違反がある特定防火対象物に対し、消防法上の権限を適切に行使し、徹底した違反は正に取り組む。 ◆消防法令違反がある民泊に対して徹底した正指導を行うとともに、利用者の安全確保を図るために情報を発信するなど、民泊の安全性の向上を図る。 ◆特定防火対象物のうち防火管理者の選任が義務づけられている対象物においては、災害発生時に的確な初動措置が確実になされるよう消防訓練の定期的な実施の定着を図るとともに、消防訓練が実施できていない対象物に対する指導を徹底し、自主防火・防災管理体制の構築を推進する。</p>

## ③ 救命の連鎖の強化による救命率の向上

経営課題の概要	主な戦略
<p>【経営課題3 救命の連鎖の強化による救命率の向上】 高齢化の進展等により救急件数が増加傾向にある中、救命の連鎖の強化に市民や関係機関と共に取り組むことで、心肺機能停止傷病者に対する救命率を向上させる。</p>	<p>【戦略3-1 救命の連鎖の強化】 ◆市民に対する予防救急の推進と救急安心センター事業の推進を図るとともに、応急手当の普及啓発、高度な救命処置が行える救急救命士の養成など救急救命体制の強化を図り、救命の連鎖を強化する。</p>

## ④ 大規模災害への対応力の強化

経営課題の概要	主な戦略
<p>【経営課題4 大規模災害への対応力の強化】 日常生活を脅かす火災や事故等の災害はもとより、今後発生が危惧される南海トラフ巨大地震や風水害等の大規模災害に対し、市民一人ひとりがこれに備え、発生時に的確に対応することができるよう、また、消防局が最大限にその役割を果たすことができるよう、自助・共助・公助における災害対応力の強化を図る。</p>	<p>【戦略4-1 市民の災害対応力の強化】 ◆将来の地域防災の担い手として期待される中学生を対象とした防火・防災研修を重点的に実施するとともに、阿倍野防災センター(あべのタスカル)等の市民防災啓発施設を活用して効果的な研修を推進する。 ◆地域防災リーダーが指導者として防火・防災訓練に取り組めるよう、高度で専門的な技術を取得する「地域防災リーダーアドバンストコース」及び災害時に市民を的確に指揮・指導できるよう「地域防災リーダー指導者講習会」を継続実施する。 ◆体験型防災研修が実施できる阿倍野防災センターをはじめ、消防署、高度専門教育訓練センターを活用して、消防局の保有する多彩な各施設別のモデルプランを提供し、市民の災害対応力の強化に取り組む。</p>

## ⑤ 発展する大阪にふさわしい消防組織の実現

経営課題の概要	主な戦略
<p>【経営課題5 発展する大阪にふさわしい消防組織の実現】 市民の「信赖と期待」に応える消防として、全ての職員が高い倫理觀と規律を保持するとともに、発展する大阪にふさわしい組織体制の整備と人材を育成し、職員の能力を最大限に發揮できる職場環境を整備することで、消防行政サービスの向上を図る。</p>	<p>【戦略5-1 発展する大阪にふさわしい消防組織の実現】 ◆うめきた区域のまちづくりやなにわ筋線整備事業などの大阪の発展に合わせた消防需要の変化にも柔軟に対応しつつ、特に2025年大阪・関西万博の開催に向けて、関係機関等との連携を図り、計画的に組織体制を整備する。 ◆次代を担う人材を育成するとともに、活力ある働きやすい環境を整備し、職員間の連携と一体感(チーム消防)の醸成を図ることで、職場力を向上させる。</p>

## 主な具体的取組（3年度予算額）

【5-1-1 2025年大阪・関西万博に向けた消防拠点の整備】（3年度予算額 0百万円）  
◆2025年大阪・関西万博開催時に必要となる臨時消防拠点の整備に向けて、(公社)2025年日本国際博覧会協会のほか、関係機関との協議調整を計画的に推進する。  
◆万博開催を契機に発展する臨海地域における消防体制について、必要となる情報収集、調査研究及び関係機関との連絡調整を実施する。

## 最後に

運営方針に定められた具体的取組を実際に進めていくと、目先のプロセス指標などの数値目標ばかりに着目してしまいがちになります。重要なことは、その先にある「めざす状態」「めざすべき将来像」を成果として常に意識し、その達成に向けて取り組んでいくことです。

市民の安全・安心のために職員一人ひとりが自覚を持ち、職務に邁進しましょう。

# 特集 タスカルVR

阿倍野防災センターをバーチャル体験！

大阪市立阿倍野防災センター「あべのタスカル」は、「助けられる人から 助ける人へ」をコンセプトとした体験型防災学習施設。南海・東南海地震や南海トラフ巨大地震などの大災害に備えるため、自分の住む地域特性に応じた災害危険を知り、必要な知識や技術を選択して、体験を通じ学ぶことができます。今、あべのタスカルでは、自宅や職場などから3DビューとVR(バーチャルリアリティ)で防災体験学習エリアをバーチャル体験できる「タスカルVR」を公開しています。

阿倍野防災センターを  
バーチャル体験！

タ

## ▶タスカルVRとは？

あべのタスカルの防災体験学習エリアを、いつでもどこでも体感できるよう、一般社団法人VR革新機構のご協力をいただき、特殊な機器で館内をまるごと撮影。そして、公開した5G対応3Dビュー&VR映像が、「タスカルVR」です。

エントランスをくぐれば、まるで同施設の中にいるようなリアルな感覚で、思いのままに館内を巡ることができます。見どころは、なんといっても、災害発生直後の街並みを再現した「がれきの街」。

それでは、「タスカルVR」の公式サイトをクリックし、実際にあべのタスカルを体験してみましょう。エントランスに入り、順路に沿って鑑賞したい方は、床面に映し出される白い○印に沿って行きたい方向に進んでください。ストリートビュー機能に加え、ドールハウスやフロアプランを表示すれば、空間を立体的に俯瞰し、クリックひとつで行きたい場所に瞬時に移動できます。

## ▶リンクポイントをチェック！

VR映像内のリンクポイントでは動画(YouTube)を再生し、各コーナーの体験内容を視聴することができます。

また、今年4月からリンクポイントをバージョンアップしています。「津波避難を学ぶ」コーナーでは、プロジェクトマッピングの映像を3Dでご覧いただけます。地震発生時、外出先ではどんなことが起こるか…何に気を付けるべきか。リアルな映像を見て聴いて、学んでください。



## ▶VRゴーグルで観てみよう！

さらに、VRゴーグルで館内に入ると、没入感を感じながら体験学習エリアを見学することができます。

# スカルVR



## ▶利用方法について

- (1)「タスカルVR」(<http://osaka.tasukaru.3d-vr.jp/>)に直接アクセスするか、大阪市立阿倍野防災センター「あべのタスカル」ホームページのコンテンツ「タスカルVR」から映像を視聴することができます。  
あべのタスカルHP (<http://www.abeno-bosai-c.city.osaka.jp/tasukaru/>)
- (2) VR映像として鑑賞いただく場合には、VR専用ゴーグルもしくはVR専用メガネが必要です。
- (3) 映像の閲覧は無料ですが、通信料はご覧になる方自身の負担となります。

開館時間：午前10時～午後6時  
休館日：水曜日・毎月最終木曜日（祝日の場合はその翌日）  
入館料：無料  
場所：大阪市阿倍野区阿倍野筋3丁目13番23号  
あべのフォルサ3F  
ご予約：06-6643-1031  
お問合せ：電話受付時間 午前10時～午後5時45分まで（休館日除く）



タスカルVRはこちら

# 昨今の消防事情

## 予算の紹介

(令和3年度 大阪市消防局 歳入編)

総務課

予算とは、4月から翌年3月までの1年間の収入と支出の見積りで、消防局が市民のみなさまからお預かりした税金などを財源として、どのような事業を行っていくのかをお示しするものです。今回は、消防局が予定する令和3年度収入の具体的な内容を紹介します。

### 予算はどうやって決まるの？

- ① 消防局各課が計理担当へ予算を要求
- ② 歳入歳出予算要求調書を作成
- ③ 歳入歳出予算要求調書を財政局へ提出
- ④ 財政局長から、大阪市長へ審査依頼
- ⑤ 年度開始の30日前までに、市長が市会へ提出
- ⑥ 市会の議決を経て、予算が確定



### 令和3年度歳入予算

4,070,052 千円

単位：千円

科目等	予算額	明 細
防災センター使用料	4,232	講習会開催等に伴う研修室使用料 江戸堀庁舎、生野分室庁舎等 17,673
其他使用料 (行政財産目的外使用料)	37,528	自動販売機設置 17,114 高度専門教育訓練センター用地 2,108 消防局庁舎(食堂・講堂) 543 閑電柱・電話柱・ケーブル・ガス供給圧力測定器設置 90
消防手数料	28,268	危険物製造所、貯蔵所、取扱所の許可及び完成検査 15,480 火薬類取締法、高圧ガス保安法、液石法の許可及び完成検査 5,153 仮貯蔵、仮取扱承認、仮使用承認 4,627 各種検査(完成検査前、タンク、安全装置) 2,772 証明書交付 192 石油コンビナート等災害防止法 44
府補助金	93,728	ヘリコプター運営費に対する大阪府からの補助金
府交付金	3,274	石油貯蔵施設立地対策等補助金
各種不用品	6,041	産業保安行政事務費に対する大阪府からの交付金
寄附金	5,141	消防車・救急車等の老朽車両売却代
航空消防事業収入	9,000	個人・団体からの寄附金
救助安心センター事業収入	187,456	ヘリコプター運営費に対する大阪府内各市からの分担金
救助安心センター事業収入	126,538	救助安心センター運営費に対する大阪府内各市からの分担金
雑 収	342,846	消防情報システム整備に係る負担金 150,820 高度専門教育訓練センター事業収入 94,842 派遣職員事業主負担金 57,512 航空隊庁舎の建替に係る負担金 13,347 Osaka Metroからの受託工事に係る負担金 12,992 光熱水費使用料 5,838 高速自動車国道救急業務支弁金 2,234 体験型防災研修収入 1,714 大阪国際空港周辺対策基金 1,100 その他 2,447
市債	3,226,000	一般単独事業債・緊急防災・減災事業債等

# 大阪市消防局見学・体験ツアーを開催中 !!

令和3年3月20日(土)に消防事業寄附金(ふるさと寄附金)の返礼として、消防局オリジナル特典「消防局見学・体験ツアー」を開催しました。参加者は応急手当や防災対策を学びながら、様々な消防体験・見学を通じて魅力ある大阪市消防局を知っていただきました。



指令情報センター見学



放水体験



救助資器材見学



救急資器材見学



梯子車搭乗体験

## 前年度寄附実績

大阪市消防局では、従来より様々な団体・個人の方から応援したい気持ちを寄附として受け付けております。令和2年度は、新型コロナウイルスから消防職員を感染から守りたいとのお申し出を多数いただき、消毒液、マスク等の感染対策物品をはじめとし、評価額で約1,000万円のご寄附をいただきました。

また、令和2年4月から消防事業寄附金(ふるさと寄附金)の募集を開始し、8名の個人から約26万円の寄附がありました。この制度は、生まれ育った場所など、一人ひとりが選ぶ場所を「ふるさと」として応援するもので、「ふるさと」の自治体への貢献の気持ちを表すことができる市民参加型の寄附制度です。

いただいたご寄附は火災予防の普及啓発事業を含め、消防防災体制の充実・強化を図るために各種事業に活用させていただきます。

応援いただきました皆様とともに、災害に強い大都市「大阪」・愛される「大阪市消防局」を目指します。

まちを元気に、人を笑顔に！ ぜひ、「大阪市消防局」への応援をお願いします。

### 寄附のお申込方法

本寄附金ホームページ・申込書・電子申請のいずれかからお申し込みいただけます。

⇒スマートフォン・[大阪市ふるさと寄附金](#) 検索

### お問合せ先

大阪市消防局総務課（計理）

電話番号：06-4393-6027

電子メール：pa0002@city.osaka.lg.jp



# 必読！基礎から学ぶ救急活動!!

## 救急統計活用のすすめ

大阪市消防局における救急業務の開始は昭和23年4月で、1台の救急隊（北消防署）により開始されました。皆さんに馴染みのある「ピーーー」音になったのは昭和46年の出来事です。平成3年には救急救命士法が制定され、本市の職員から41名もの救急救命士が誕生しました。そして令和3年3月1日現在、救急救命士数は603名となり、大阪市消防局は25消防署、26出張所に69隊の救急隊を配置し、各種の救急需要に備えています。

この内容は救急年報にも記載があるので、ご存じの方も多いかも知れません。救急年報は、1年間の救急業務の実態をまとめたもので、大阪市消防局の救急統計を掲載しています。

救急統計と言えば、何か難しいことをイメージされる方が多いかも知れませんが、日頃の救急活動が統計の原点となっている事項が多くあります。

例えば、「大阪市は救急出場件数が多い」ということをお聞きになられたことがあると思います。令和元年中のデータとなります。全国の政令指定都市の救急出場件数をグラフにしてみました。

(ただし、東京消防庁を除く。なお、令和元年中の東京消防庁管内の救急出場件数は825,929件。)

救急出場件数が20万件を超えてるのは横浜市と大阪市ですが、横浜市の人口が約374万人に対し、大阪市が約273万人であることを踏まえると、大阪市は救急出場件数だけではなく、人口当たりの救急出場件数も多いということが、救急統計から明らかになったということになります。

このように、救急隊の皆さんの活動の1つ1つが基となって救急統計データとなり、救急業務の実態が証明されることになります。

救急隊の皆さんには、「エビデンス」という言葉を聞いたことがあると思います。エビデンスとは、証拠・根拠などと訳されていますが、医療におけるエビデンスは「EBM (Evidence Based Medicine)」と表現され、「根拠に基づく医療」のことを指し、医療機関などでは研究や統計という根拠に基づいて適切な治療が選択されていることは、救急隊の皆さんにはすでに周知の事実となっています。

「バイスタンダーによる応急手当の実施が救命率向上に大きな影響を及ぼす」というのは、このEBMの1つであり、応急手当普及活動を行うことの重要性を証明しています。

このように統計は、救急業務の向上を図る上で欠かせないものとなっています。

私たち救急隊員にとって、最も身近な統計といえば、冒頭に紹介した救急年報があります。救急年報を見ると、その年中に大阪市消防局の救急隊が何件災害出場し、何名傷病者を搬送したのか一目で確認することができます。



また、各行政区別の救急出場件数、救急隊別の出場件数等様々なデータを確認することができ、救急隊の活動の細かなところまでわかるのが特徴です。

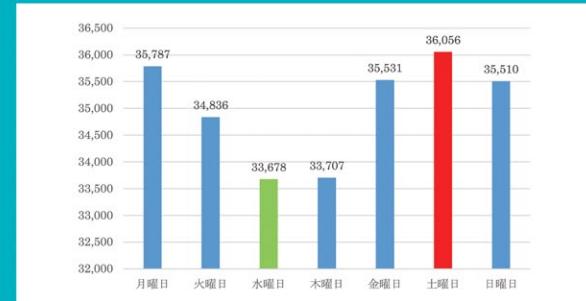
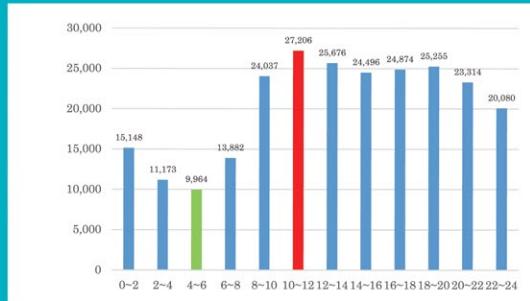
さらに、救急隊の活動のみならず、各区や地域ごとの違いを解析することで、「この地域の救急事案が現場到着まで時間を要しているため、増隊の検討必要だ！」等、分析にも応用できます。

大阪市の救急出場について、少し詳しく見てみます。

救急要請されるのは1日のうちで10時から12時の間が一番多く、一番救急要請の少ないのが明け方4時から6時の間であるということがわかります。

また、一番救急要請が多いのは土曜日となっており、次いで月曜日、日曜日の順となってます。

(いずれもデータは令和元年中)



さらに、救急搬送する傷病者は高齢者が多いという印象をお持ちの方がいらっしゃるかも知れません。統計をみると、65歳以上を高齢者とした時、大阪市では全搬送人員に対する高齢者の割合が平成20年には41.3%であったものが、平成27年には50%を突破し、令和元年では53.2%に達しました。

平成27年の大阪市の高齢者割合は、全人口の25.3%ですので、この数字からも大阪市の高齢者の救急搬送が多いのがわかります。

高齢者からの救急要請が増加しているという統計から、未然に病気やけがを予防することの重要性を訴えていこうというコンセプトを掲げ、平成22年度に予防救急という施策が誕生しました。

予防救急は、救急活動記録等のデータを分析し、安全だと思いがちな家庭内での転倒、転落によるケガや熱中症などの疾病を「少しの注意と心がけ」で未然に防ぐことを目的として、広く市民に情報提供を行い、さらなる安心・安全を推進する施策であり、救急隊の皆さんには馴染みのあるフレーズとなっています。

その他、救急年報には、救急救命士の教育に関する事、救急安心センターおおさかの利用状況等様々なデータが収録されています。

救急年報は大阪市のホームページからも閲覧でき、どなたでもデータを使うことが可能です。これまでの救急業務の歴史に触れてみることや、皆さんが救急現場で活動してきた振り返りとして、また、管轄内の救急事情の分析など、積極的に活用ください。

今後も、消防と医療機関だけでなく、市民の皆さんとともに尊い命を守るために体制づくりや、救急業務の推進に一層の努力を傾注し、市民の皆さんの信頼と期待に応えてまいります。



The page contains several sections:

- 【予防】で知ろう！広めよう！予防救急**: Includes a QR code for a home safety guide.
- 【心がける意識】や【行動】とは？**: Lists tips for falls, drowning, fires, and food poisoning.
- 【命に危険な感染症】**: Lists symptoms for colds, flu, and heatstroke.
- 【予防救急ホームマーク】**: A QR code linking to a home safety guide.
- 【予防】で未然に防ごう！**: A large section with various infographics and QR codes for different topics like falls, drowning, fires, and alcohol poisoning.
- 【小児救急支援アプリ】**: Information about a mobile app for child emergency support.

# 突撃取材！

ウチの署は、こんな訓練やってます！

このコーナーは、各署所で実施しているさまざまな訓練の様子を広報担当が突撃取材!! 「ウチの署は、訓練スペースに限りがあるから…」「ウチの行政区は河川が多いから…」など、ハード面での制約や地域特性に応じて創意工夫した訓練の様子をお伝えします!

第二回は、東成特別救助隊による「東成流チームビルディング法」です！



今回、訓練を紹介してくれるのはこの二人！



消防司令補 榎木 翔平 消防司令補 坂本 亮二

## ①隊の紹介

東成区は大阪市の東端に位置し、東は東大阪市、西は中央区・天王寺区、南は生野区、北は城東区に隣接しています。東成区は災害件数が少ないものの、隣接行政区の災害に出場する機会が多く年間500件前後の災害に出場しており、全救助隊の中でも上位の出場件数となっています。管内には昔ながらの街並みを色濃く残した木造密集地域や、大規模な商店街である鶴橋商店街があるほか、CR隊（化学災害救助隊）としてNBC災害（疑いを含む）にも対応するなど、備えるべき災害の種類も多岐にわたります。

東成特別救助隊はそれらの災害リスクに対応するために日々様々な訓練を実施していますが、闇雲に訓練を行うだけでは目指すべき到達点が分かりにくく、習熟具合も中途半端なものになりますかねません。限られた時間を有効に活用するため、東成特別救助隊が取り組んでいる内容をご紹介します。

## ②隊の訓練の進め方

まずチームビルディングのコンセプトとして、隊員がどのような組み合わせでも、活動のクオリティを維持できるように！を目標に隊の活動方針を全員で共有するようにしています。具体的には…

- ・基本訓練の習慣化
- ・少しの時間、少人数でもできるように、部分訓練を積極的に実施
- ・災害の振り返り検討会を積極的に実施
- ・訓練日誌を作成

以上のことを意識しながら訓練に取り組んでいます。では、各項目について具体的に触れていきたいと思います。

## ③訓練内容

基本訓練の習慣化

- ・使用前点検時に火災室進入前の基本活動（階段ダッシュ、破壊操作、援護筒先誘導、検索ロープ設定、熱画像で内部確認、後着への無線情報伝達、レスクマスク着装）を実施して、当務隊員の役割分担、資器材の動作確認、体調確認を実施
- ・毎週土日に CR の検知資器材操作訓練実施



火災救助検索準備



屋上での訓練

少しの時間、少人数でも実施できるように、部分訓練を積極的に実施しております。また、自隊で出場した現場の反省点や参加した本部訓練での失敗を修正・克服するために所属で訓練を企画して実施することはもちろん、隊の全員が実施し、且つ習熟できるまで数回をかけて何度でも実施します

- ・資器材操作（機能確認、切断、ジャッキアップ、牽引等）
- ・進入（三連、かぎ付き、車上伸梯、降下等）
- ・救出（観察、固定、上げ、下げ等）



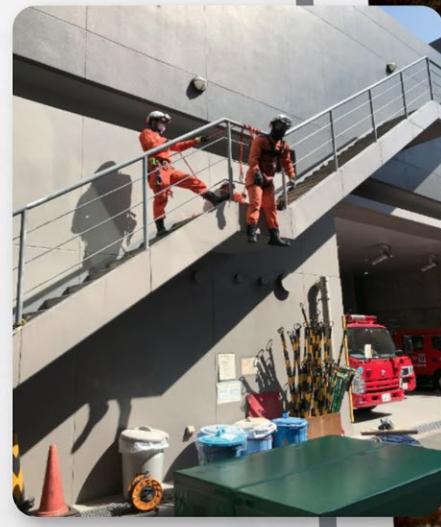
集団災害訓練(観察、トリアージ等)

災害の振り返り検討会を積極的に実施

- ・出場した災害現場後の活動振り返り
- ・他隊が対応した災害について検討会実施（本部特別高度救助隊から送付される救助隊災害活動状況の活用等）
- 今日の乗り組みで出場したらどのように活動する？（現場活動の流れ、任務の振り分け等）



災害の振り返り検討会



④救出部分訓練



府舎を使用した進入訓練

#### 訓練日誌を作成

東成特別救助隊では、実施した訓練を日誌として形に残す取り組みをしています。様式は隊独自で作成したもので、実施者・実施日時・訓練内容を記載することを基本とし、訓練内容については抑えておくべきポイントを詳細に記載し、写真を添付することによりイメージをつけやすい資料になるように心掛けています。作成した訓練日誌は正規隊員及び予備隊員全員で共有するほか、次期救助隊員にも伝承できるようにファイルに保存しいつでも確認できるようにしています。また、作成した日誌は救助隊長がチェックしますので、特に若手職員は文書を作成する良い練習にもなっています。



訓練日誌

#### ④終わりに

これまで紹介しました訓練や検討会は、上記説明文でも触れていますが、共通認識をもつためにも数回をかけて実施しています。それは東成特別救助隊のコンセプトでもある「隊員がどのような組み合わせでも、活動のクオリティを維持できる救助隊」であることから、内容を記録し形として残すことにより、知識・技術の定着や共通認識の浸透、そしてこれから救助を受け継いでいく隊員への伝承に繋がると確信しています。

これからも私たち東成特別救助隊は毎日東成区民、大阪市民の皆様に安心・安全なまちを提供できる救助隊であり続けます。訓練に終わりなし！救助を求める声がある限り！



2月25日(木)大阪市消防局高度専門教育訓練センターにおいて「校外研修」を実施しました。

初めての場所で緊張し、今まで学んできたことが半分も出せなかった学生や、一度きりの訓練に思い切りやろうと取り組んだ学生など、それぞれがこの貴重な訓練機会を大切にしようと取組んでいました。

訓練終了後には、「基礎はできているつもりでしたが、焦ると何もできなかった」「今日失敗から学んだことは必ず次に活かす」など、しっかりと今の自分の力を理解し、より大きくステップアップできるよう今日の反省を活かしていくという姿勢が見られました。





技術はまだまだ粗削りですが、入校当初の姿を思うと本当に成長してくれました。

訓練開始前に「初めての場所が災害現場だ」という教官の言葉に真剣に耳を傾けていた学生たち。

今回の火災現場を想定した本格的な訓練に取組んでいる姿には、頼もしさを感じるほどでした。

彼らが「初任教育生」から「消防士」と呼ばれる季節は、もう目の前です。





# CATCH UP WITH AND ~伝承~ OVERTAKE

このコーナーは、消防の先輩から後輩へ伝承することをテーマに色々な先輩方からのインタビューを掲載していきます。

今回は、浪速消防署の中島副署長（警防）のお話です。中島副署長は巷では話がながいとよく噂されていますが、なんと救助訓練は訓練時間がどちらかというと短い、「ロープブリッジ渡過」。その当時の思いや、短い訓練時間からなぜ今、話が長くなってしまっているのかに至るまで、お話を聞いてみたいと思います。

警防課時代、水利担当として日々右も左も分からない業務を一緒に乗りきってきた金光がインタビューを務めさせていただきます。

## なぜ、ロープブリッジ渡過だったのか ロープブリッジ渡過の魅力は？

**金光** チーム種目ではなく個人種目を選ばれた理由はなんですか？

僕も恥ずかしながら消防士の頃、当時の練成会の部でこの種目に出演した経験がありますが、ただ辛いだけの日々でした。中島副署長にとって、どのあたりに面白みを見出されたのですか？

**中島** シンプルですよね。そして奥が深い。そこが魅力です。所要タイムは当時17～18秒台の世界です。トップクラスではライバルとコンマ1秒の争いになるので、緻密に検証訓練してフォームを常にアップデートしていくことが必要です。体力勝負の種目に思われがちですね。もちろん体幹をメインに年間通じてひたすら死ぬほどの、トレーニングは必須でした。

実際はそのうえで、現時点での身体が持つ性能を最大限に活かせるフォーム作りが大切です。

やっぱりしんどかったですが、近畿、全国の晴れ舞台、心地よい緊張感とプレッシャー、自分のシーズン最高の渡りを披露するワクワク感がたまりませんでした。

## 今、自分があるのは

**中島** 小さいころから病弱で体力がなかった自分は、とても両親に心配をかけました。のび盛りの高校時代も病気でドクターストップがかかり、運動はできませんでした。そんな自分が奇跡的に大阪消防へ入り、自分なりにがんばりましたが、体力の無さは如何ともしがたく、消防学校でも、署に配属にならなくてもセラーは20m渡ることができず、消防士として恥ずかしく悔しい思いをしました。

そんな自分を先輩方が見放さず、応援してください、近畿、全国という救助の最高峰の舞台があることを教えてくれました。片道渡ることが精一杯な自分も、何とかその舞台に上がり、先輩方に恩返しがしたい（見返したい）と思ったのが、特に苦手なロープブリッジ渡過をやり続けた理由で、近畿初出場まで7年かかりましたが、少しだけ自分に自信が持て、今の消防生活につながっています。話の長さとは関係ありません。

## ズバリ！中島副署長にとって 「救助訓練」とは??

## 辛抱!! 我慢!!

中島副署長直伝のロープブリッジ渡過の極意を動画で紹介！

大阪市消防局公式YOUTUBE

（編集：森村智司）



## 本番に力を出し切る秘訣は

**金光** ロープブリッジ渡過は一つのミスで全てが終わってしまうと思うのですが、そうさせないための何かとっておきの秘訣はありますか？

**中島** まず、ライバルに対し、質、量とも負けない準備を行い、確固たる自信を持つ！

でも大会の本番は緊張しますよね！よく「緊張するな！」とか「いつもどおり！」とよく言いますが、それが余計です。そんなことを考えている時点でいつもどおりではないし、競技中、本当に必要なことを考えられなくなっています。

現場も訓練も、その時々の状況に応じて必要なことを見て、考えて行動しているはずです。現場も訓練も緊張は必要なもので、その状態が「いつもどおり」であるべきと解釈しています。「緊張している=OK」です。自分はこれで雑念がなくなり、本番の競技を晴れ舞台と思い、楽しめました！

## 救助訓練への取り組み方は

**金光** 救助訓練をただ単に競技と感じてしまうことも人によってはあるかもしれません、どのように取り組むべきだと思いますか？

**中島** 救助訓練は現場のために

近畿、全国の救助訓練は基本的にタイム勝負です。ただし私たち消防士はそのしない訓練をただの競技に終わらせないスピリットを持つべきだと考えています。

例えば精神力・体力面は自分を極限に追い込むことで自分の限界を確認できます。

現場活動にはそういう意味で自己を知っておく必要がありますよね。



浪速消防署副署長（警防）

消防司令長 **中島 康裕**

昭和41年生まれ（54歳） 昭和60年拝命  
救助隊歴24年

## 【救助訓練の実績】

ロープブリッジ渡過

▶ 救助技術近畿地区指導会 4回出場

▶ 全国救助技術大会 1回出場



金光司令補

森村士長

中島副署長

技術面では、確認呼称、基本結索、自己確保などその必要性を理解し、現場に活かさなければなりません。競技での減点項目は、安全性を欠く箇所に適応して定められています。いくらタイムが早くても減点があれば失格です。

現場活動での減点は、死に直結するかもしないことを認識して訓練に臨むべきと考えています。

## 達人から教わる ロープブリッジ渡過の極意！

### ロープブリッジ渡過は物理の世界

■セラーでは

引く腕の力のベクトルが大切

渡過ロープを握る手の角度、指使い、グリップのせ方を考え、引く腕の力のベクトルが大切です。単にまっすぐ引くわけではなく、渡過ロープの先を取って胸の方へ引き付けながら、後半は力のベクトルを若干下方向（地面側）に変化させることにより、体幹と渡過ロープの摩擦を減らし、ストロークを大きくすることができます。

■モンキーでは

モンキーは如何に足をグリップさせ蹴るか！

自動車に例えれば、完全な後輪駆動です。ぶら下がった体を腕で引き付けることは絶対にせず、できるだけロープに掛けた前足に体重を乗せることが肝です。これにより蹴り出し時に足が滑らず、蹴った分だけ前へ進みます。速い選手の体幹がロープに近づいて見えるのは、強い推進力により、渡過ロープを握った手を支点として体幹が持ち上がっているからで、公園の雲梯と似た理屈です。モンキーの推進力に腕の力は不要です。

# コマンドアイ

様々な事案から災害活動を振り返る

## 西方面隊



### 当日の状況



北側から南側に撮影

## 先着隊活動のバタフライ(波及)効果

### はじめに

今回紹介する火災は、出場した所轄指揮班（以下「指揮班」という）及び直近部署指定隊（以下「直近隊」という）並びに中継送水指定隊（以下「中継隊」という。）の、いわゆる先着隊グループの活動事例である。

まず、本事例の特徴としては同時間帯に隣接区で複数発生した火灾の影響から、指揮班を除くすべての活動隊が他署消防隊で編成された点である。到着遅延が予想される状況下において、最先着となつた指揮班の状況判断と後着隊への指示、また、直近・中継という任務指定を受けた先着消防隊ペアとの情報共有により、延焼危険方面を意識した筒先部署位置の選定及び多口放水に努めた結果、「被害の軽減」に効果を發揮したこの3隊の連携活動を中心に紹介する。

指揮班の活動	
18時0分	14時27分
15時0分	14時31分
15時4分	14時32分
15時19分	14時39分
鎮火	第2出場

別件災害対応中のなか最先着となつた指揮班到着時の見分状況は、既に火元建物からは火炎が噴出しており、2階建作業場50m<sup>2</sup>燃焼中の無線即報及び第2出場の増強要請、要救助者の有無、そして、延焼危険方向の隣接に共同住宅があることなどから救助中隊の要請を平行して実施するなど、3大重要な情報（人命・延焼、障害）を意識した、指揮班として又、先着隊として求められる初動活動を行っている。

この火災が発生した日の状況は、12月中旬の昼間帯で、気温は低く乾燥注意報が出るなど火災リスクが高い条件下であり、加えて今回紹介する火災が発生した時刻には、該当ブロック内において第2出場規模の炎上火災が発生していた。ほぼ他署管内での火災を含めた別件災害に対応中であり、本例での出場隊は他署の車両中心で編成されるなど、部隊指揮者たる指揮班としても部隊集結完了時間の遅延予想を含め、小隊間との連携など活動全般に一抹の不安がある状況であった。

### 時系列

18時0分 14時27分 第1出場 覚知

15時0分 14時31分 中隊指揮本部設置

15時4分 14時32分 第2出場

15時19分 14時39分 救助中隊要請

鎮火 大隊指揮本部設置

包囲体制完了

### 《災害概況》

焼損棟①木造トタン葺トタン張2階建作業場  
建150m<sup>2</sup> 延200m<sup>2</sup> 1, 2階200m<sup>2</sup>焼損  
焼損棟②鉄骨造瓦棒葺ALC版張3階建一般住宅  
建50m<sup>2</sup> 延150m<sup>2</sup> 1, 2階35m<sup>2</sup>焼損8m<sup>2</sup>表面焼損  
焼損棟③RC造陸屋根7階建共同住宅  
建192m<sup>2</sup> 延1111m<sup>2</sup> 外壁30m<sup>2</sup>焼損  
焼損棟④鉄骨造陸屋根ALC版張3階建併用共同住宅  
建150m<sup>2</sup> 延450m<sup>2</sup> 外壁10m<sup>2</sup>及びベランダ1m<sup>2</sup>焼損  
焼損棟⑤RC造陸屋根5階建 共同住宅  
建108m<sup>2</sup> 延443m<sup>2</sup> 外壁5m<sup>2</sup>焼損  
**計5棟 236m<sup>2</sup>焼損 53m<sup>2</sup>表面焼損**

これらの状況判断の結果から指揮班長たる中隊長は、火元建物は大通りに面した面火災、延焼危険は北を除く3方向にあり、特に西側延焼危険大である情報を警防本部経由で後着隊へ周知した。結果として南側共同住宅での避難誘導はあつたものの火元関係者情報から逃げ遅れなどの人的危険も無く、以降は消火活動と隊員の活動安全管理に専念した指揮活動を行つた。

### 直近隊の活動

署外活動中ににおいて本件火災指令を受信し、直近隊の走行距離としては、到着まで約3kmと近距離ではなかつたが、中隊長の到着からほぼ同時刻で到着できたのは、日頃の交通事情に精通した機関員の運転技術のみならず隊員による他署管内の地理把握による経路選定などはチームワークのなせる業であると思われる。

また現場到着し1分後に即時消火活動を開始しており、中隊長からの無線情報や自隊の見分素早く把握し指揮班との情報共有とともに積極的にその指揮下に入り、かつ後着隊との連携に留意しつつ延焼危険大なる西側の防ぎよにあたることとした。

(箇先配備状況は別図参照)

防ぎよにあたつた西側建物は3棟あるが火元建物との間隙は広い所でも80cm程度しかなく、別図にある焼損棟④には開口部もあり延焼危険は非常に高かつた。また火元を基点とした燃焼範囲が広いと判断した活動は、2階とその後に焼損棟②の1階へと2口放水を実施したことでも延焼を十分遅らせるに有効であり、この場所に早期に箇先配備できたことは非常に被害軽減するに効果的であった。

直近隊の到着から約1分後に到着した中継隊は、早期に直近隊の部署位置を確認し中継送水を実施するとともに、ポンプ相掛りで当該小隊と協力して3線3口放水を実施している。箇先配備は直近隊と同じく延焼危険大なる西側が建物用途及び構造などの条件からも優先と判断し配備されており、全体として十分に延焼を遅らせるに足る活動であった。

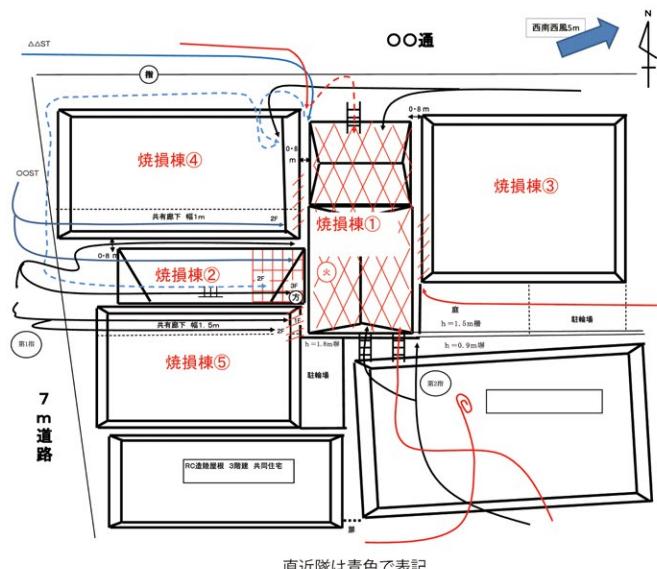
また、本活動のなかで中継隊は分岐管への相掛けも考慮したが、現状の延焼危険範囲から広範囲への防ぎよ活動の必要性、遅らせるに足る活動であった。

直近隊の到着から約1分後に到着した中継隊は、早期に直近隊の部署位置を確認し中継送水を実施するとともに、ポンプ相掛けで当該小隊と協力して3線3口放水を実施している。箇先配備は直近隊と同じく延焼危険大なる西側が建物用途及び構造などの条件からも優先と判断し配備されており、全体として十分に延焼を遅らせるに足る活動であった。

### 中継隊の活動

本事例でのいわゆる先着グループたる前述3隊の活動は、灾害活動において重要な初動活動で、普段の訓練が十分に活かされたものであった。

送水圧力調整の容易さなどを考慮したものであり、様々な放水体系の利点を理解したうえでの活動で、普段の訓練が十分に活かされたものであった。



直近隊は青色で表記

### 防ぎよ活動全般について

まずは状況判断、そして当局の直近中継戦術に基づく連携した活動に注力した事前命令の遵守、指揮班との情報共有に基づく活動優先順位の判断決定など延焼状況を予測した活動ができている。

また指揮班からは後着隊に対し手薄になる方面的情報発信などに留意した指示を徹底した効果として、各方面部署の活動をみるとポンプ相掛戦術による事前任務どおりの指定方針への箇先配備もさながら、消防任務の全隊が相掛戦術による2線3口の多口放水を実施しており、当局が戦術として推奨するペア運用の利点を最大限生かし早期包囲体制の確立がなされ延焼阻止を含めた主火力の制圧など

冒頭にも触れたが、今回の事例については、活動した隊がほぼ他署の活動隊で到着遅延も予想されるなど

**おわりに**

なお、人的危険としては火元建物付近に共同住宅が北を除く3方向にあり、初期に救助中隊が要請され南側建物の共同住宅の住民を避難誘導しているが、負傷者などは出ておらず現場は終息している。

以上のように、本事例は先着隊グループが安易に任務を崩さず情報共有を基本とする連携活動を忠実に実施することで後着隊においても事務どおりの円滑な活動に繋がるという好事例である。



南側から北側に撮影

防ぎよ的には不利な状況下にもかかわらず、先着隊グループを含め出場各隊の連携した活動により消火任務の全隊が2線3口の多口放水を活用し早期の包囲体制を完了させた活動である。

本事例のように例えば自隊が先着グループとして出場した場合、重要な情報の収集、状況把握とともに、入手した情報のフィードバックを周知徹底する意識を持てば後着隊への重要なサポートとなるとともに結果として全体被害の軽減に繋がる。

また、地理的認識の薄い遠隔地域へ出場する場合においては、指揮班が他署であり普段からの面識がなくとも積極的にその指揮下に入ること、また自隊でも実態把握に務めるなど情報の受発信を含めた共有化を基本とし、まずは自隊の任務を確實に把握しておくとともに、指揮班などからの指示命令に応える選択肢を多数持つことで臨機応変な対応ができる。いわゆるどのような状況下でも最善の活動を目指すということに繋がるのでないだろうか。一例として現下のコロナ禍で各署の連携が下していない好例として本事例を捉まえ、また、先着グループの活動成否が以後の防ぎよ活動全般のトータルを左右する重要なファクターとしてあるということを再認識し今後の活動の参考としていただきたい。

#7119/ 救急安心センターおおさか だより



## 救急安心センターおおさか だより

「救急安心センターおおさか」では、毎年府内全域の住民を対象としたアンケート調査を実施しています。この調査は実際に当センターを利用したことがある方に対し、認知の方法や利用後の意識などを調査することにより、今後の事業推進の検討資料とするためのものです。今月は、令和3年1月に実施したその一部をご紹介します。

「救急安心センターおおさかは、役に立ちましたか？」※1 という問い合わせに対して、役に立ったと回答した方は88.3%(前年89.1%)で、役に立たなかったと回答した方は5.1%(前年6.7%)でした。役に立たなかった理由(複数回答可)※2 として最も多かったものは、「案内された病院へ電話したが断られた」で37.3%(前年16.4%)でした。

今後も、住民が突然の病気やケガで「救急車を呼んだ方がいいのか」「病院へ行った方がいいのか」困ったときの役立ツールとして、一人でも多くの方に安心・安全を提供できるよう、事業の充実に取り組んでいきます。

他のアンケート結果や過去のアンケート結果についても、大阪市消防局ホームページよりご覧いただけます。

大阪市消防局ホームページ(救急安心センターおおさか) <https://www.city.osaka.lg.jp/shobo/page/0000052526.html>

(※1)

回答者	大変役に立った	ある程度役に立った	どちらでもない	あまり役に立たなかった	全然役に立たなかった
1,000 (100%)	515 (51.5%)	368 (36.8%)	66 (6.6%)	30 (3.0%)	21 (2.1%)

(※2)

回答者	案内された病院へ電話したが断られた	病院へ行くべきかどうかのアドバイスが適切ではなかった	症状に適した病院を案内してもらえなかった	応急手当の方法等のアドバイスが適切ではなかった	電話が繋がらなかった	案内された病院が遠方であつた	救急安心センターおおさかで対応できる相談内容ではなかった	その他
51	19 (37.3%)	18 (35.3%)	14 (27.5%)	10 (19.6%)	9 (17.6%)	4 (7.8%)	4 (7.8%)	3 (5.9%)

# こちら『消防局業務改善応援室』です！

令和2年度

## 「消防局職場活性化推進事例発表会」表彰状授与

みなさま、初めまして！『消防局業務改善応援室』三代目室長の山本です！

今回は令和2年度「消防局職場活性化推進事例発表会」の表彰状授与の様子を掲載します。



### 最優秀賞 予防課

『違反対象物公表制度等における「マップナビおおさか」の活用(放火マップもリニューアル)』  
(市民の安全のために積極的な情報公開を実行する会)



### 優秀賞 東淀川消防署

『QRコードを用いた非常参集職員の情報管理システムの構築』(東淀川救助隊(1部))



(大阪市消防局公式Instagram「フォトコンテスト」の表彰状授与と同日実施)

### 優秀賞 中央消防署

『オンライン消防署見学』(Online Project Team)

### 特別審査員賞 中央消防署

『大規模災害への対応力の強化～防災遠足・72時間訓練～』(中央消防署震災対策担当)



# 調査鑑識

Survey & Investigation

令和2年中に大阪市内で発生した火災件数は704件、消防隊が火災出場するも火災として取り扱わなかつた事案(火災の未定義事案)は608件であつた。今回は608件の火災の未定義事案について分析したので紹介する。

予防部 予防課

## 令和2年中の 火災の未定義事案に ついて

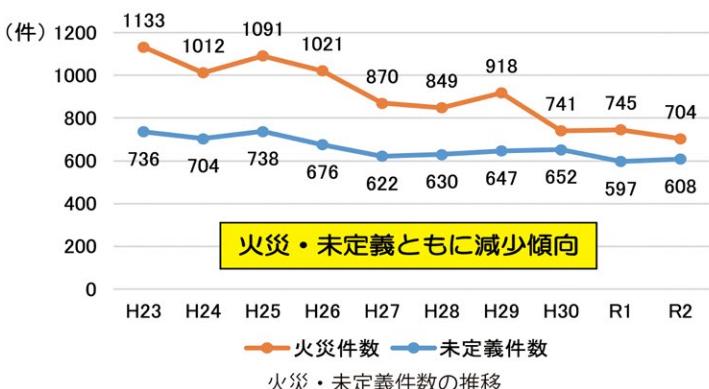
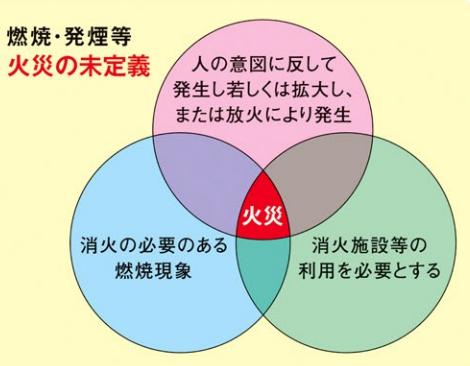
テーマ

はじめに

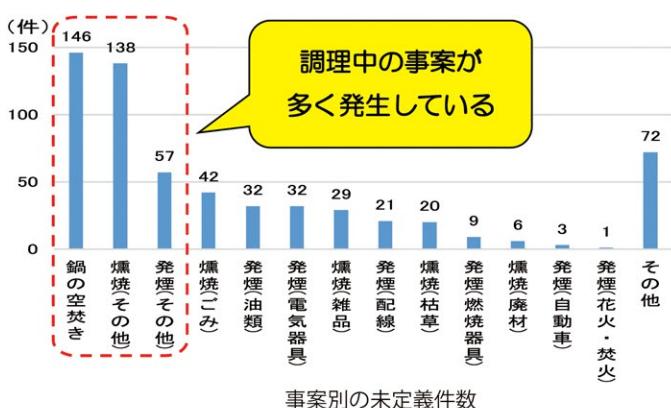
火災の未定義事案(以下、「未定義」という。)とは、消防へ通報があつた燃焼・発煙事案のうち火災の定義に当たはまらなかつたものである。

大阪市消防局では、平成20年4月から帳票入力によりデータ収集を行つてゐる。

### 未定義件数及び火災件数の推移



事案別



事案別の未定義件数

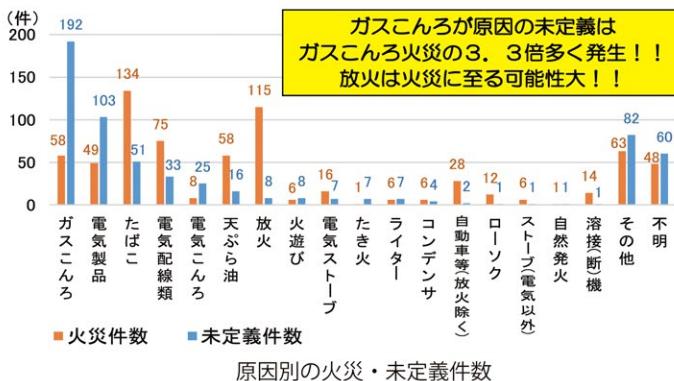
平成23年から令和2年までの10年間の火災件数と未定義件数の推移をみると、火災件数、未定義件数とも減少傾向ではあるものの、火災件数に比べると未定義件数の減少率は小さい。

平成23年と令和2年の件数を比較すると、火災は429件(37.9%)、未定義は128件(17.4%)で、減少している。

令和2年中の未定義件数を事案別でみると、鍋の空焚きが146件で最も多く、全体の24%を占めている。

食品類の燃焼は燃焼(その他)、発煙は発煙(その他)に分類されることから、鍋の空焚きと合わせて調理中に発生したと思われる事案が多い。

## 原因・経過別

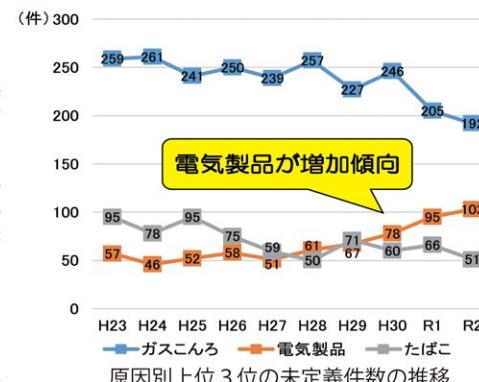


令和2年中の火災件数と未定義件数を原因別でみると、ガスこんろが原因の未定義が最も多く、未定義全体の32%を占めている。

放火による未定義件数は放火火災件数の7%と極めて少なく、放火が火災に直結することを示している。

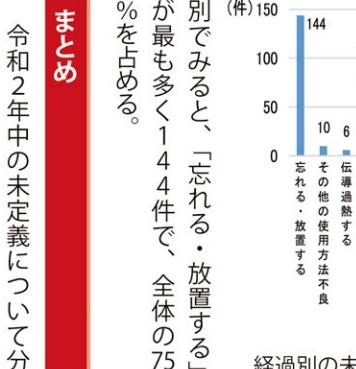
未定義のうち、原因別件数が上

位3位までのガスこんろ、電気製品、たばこについて、平成23年から令和2年の10年間の推移を見る。ガスこんろ及びたばこはやや減少傾向、電気製品は増加傾向である。



増加傾向の電気製品について、令和2年中の103件を電気製品別で内訳をみると、電子レンジが最も多く、全体の62%を占めている。電子レンジと同じ調理家電であるオーブントースターを合わせると79件となり、全体の77%を占めたガスこんろの192件を経過

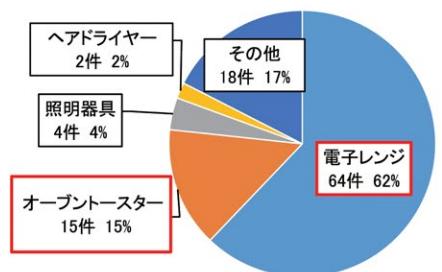
原因別の未定義件数が最も多か



別でみると、「忘れる・放置する」が最も多く144件で、全体の75%を占める。

未定義は、いわば火災の卵であり、最終的には未定義そのものの低減を目指さなければならない。そのためには、今回の分析結果から、調理家電の適切な使用方法や調理中にその場を離れないことを重点的に広報すべきであり、これは、昨年50件以上発生した天ぷら油火災とガスこんろ火災を未然に防ぐ上でも有効であると考えられる。

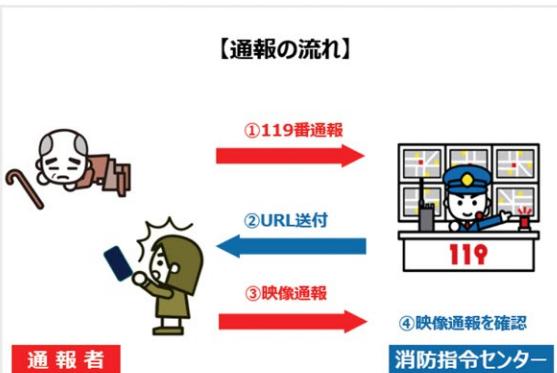
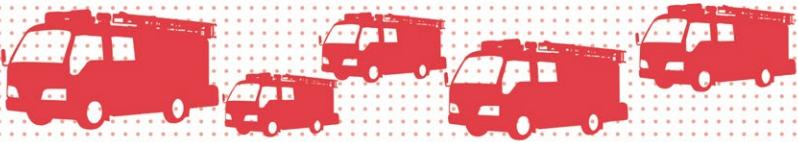
調査鑑識としても、更なる火災・未定義件数の低減、被害の軽減のために、引き続き、火災・未定義それぞれの分析に努めたい。



分析した結果、鍋の空焚き、食品類の焼焼や発煙等、調理中に発生したと思われる事案が多く発生しており、これは経過別、原因別においても同様のことと言える。

未定義事案の中には、住宅用火災警報器や自動火災報知設備が作動したことで早期に発見できた事案も多い。1件でも多くの火災を未定義に収めるために、これらの警報器の適切な維持管理の重要性を市民に広報することで、住宅に対して設置を促進することが重要である。

未定義は、いわば火災の卵であり、最終的には未定義そのものの低減を目指さなければならない。



## 堺市消防局

### 「映像通報119」を導入

堺市消防局では、119番通報した人が、スマートフォンで撮影した火災や救急などのライブ動画を指令センターに送信することができる「映像通報119」の運用を令和2年11月から開始しました。

119番受信後、消防指令センターが現場の映像を必要と判断した場合に、映像送信に必要なURLをショートメッセージで通報者のスマートフォンに送信します。通報者はURLから「映像通報119」を起動することで、現場映像の送信が可能となります。

消防指令センターがリアルタイムに位置情報や現場映像を確認しながら、言葉だけでは伝わりにくい現場の状況を把握できるので、現場到着前の隊員に有効な情報を伝えることや、通報者や周囲の人々に必要な指示を行うなど、より迅速で確実な消防救急活動につながるものと考えています。

実績の一例として、車両が激しく横転した交通事故現場で、通報者が送信した映像により、複数の負傷者がいることが判明し、早期に救急隊などを増隊することができた事案がありました。

今後は、まだ実績がない救急現場での口頭指導に活用していきます。

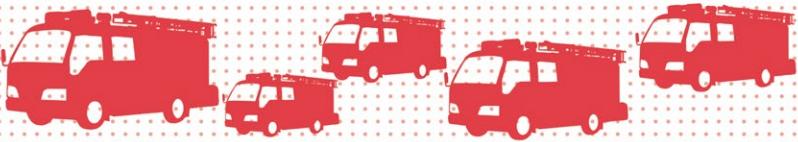
## 茨木市消防本部

### 解体予定建築物を活用した消防訓練を実施

茨木市消防本部では、令和2年12月18日から令和3年1月7日にかけて、茨木市内事業所の協力をいただき解体予定の建築物を活用した訓練を実施しました。

本訓練は、日常実施することが難しい切断用器具を使用した防火扉の切断や破壊用器具による開口部の確保を行う実践的な訓練により、現場経験の少ない若手職員の育成と安全管理を徹底することを目的に実施しました。また、当該建築物の消防用設備等を使用した訓練では、消防車両からスプリンクラー設備への送水やスプリンクラーヘッドの作動と制御弁の操作による停水までの行動を確認するなど、今後の現場活動に活かすための貴重な経験が得られました。

今後も、複雑・多様化する災害に迅速的確に対応するため、機会をとらえて実践的な訓練や教養、検証等を積極的に実施し、職員一人ひとりの知識及び技術の研鑽に努め、現場活動能力の向上を図ってまいります。



## 枚方寝屋川消防組合消防本部 工場内解体建物を活用した 訓練の実施について

本消防組合管内にある事業所にご協力いただき、令和3年1月25日～2月10日までの間、解体予定の工場での訓練を実施しました。

訓練当時、大阪府下に緊急事態宣言が発出されており、本消防組合では隊の連携を伴わない最低限度の訓練の実施にとどめていました。しかし、組織の若返りに伴う経験不足の解消は喫緊の課題であり、また、大規模な施設内で実践的な訓練を実施できる機会は非常に貴重であることから、隊ごとに時間・場所の振り分けを行い、感染防止対策を徹底したうえで訓練を実施しました。

今回の訓練では、工場内施設を用いた総合訓練、シャッター破壊、窓ガラス及び室内ドアの破壊、燃焼実験、A泡放水、エレベーター救出訓練など、普段は経験できない訓練を繰り返し行い、参加した隊員は貴重な経験を積むことができました。今後も、こういった機会を積極的に活用し、隊員の経験値を高めていきます。



## 富田林市消防本部 予防技術資格者 「資格者章」交付式を行いました

令和3年3月3日、当消防本部大講堂において、京谷消防長から「金」資格者章5名、「銀」資格者章9名を代表し、予防課職員3名に資格者章を交付いたしました。

この資格者章は、本年1月の「富田林市消防本部予防技術資格者に関する運用基準」に伴い新設されたものです。

資格者章は、専門的能力を有することを示すバッジ式タイプとしました。また、資格取得数に応じて「金」、「銀」の2種類とし、すべての資格取得を目標とする若手職員の育成や予防業務、立入検査などの時に住民の皆さんへ安心感と信頼感を与え、火災予防の推進強化を図ることで、予防力の強化に繋がることを期待します。

交付された職員は、消防庁長官が定める試験に合格した火災予防に関する高度な知識を有すると認められた者であり、予防技術資格者としての「自覚と誇り」を持ち、予防業務を通じて地域住民の安心・安全を守ります。

# 消防士の品格

「報・連・相」とは、仕事をスムーズに進めるために欠かせない「報告」「連絡」「相談」の略です。「報告」は与えられた仕事の進捗や状態を知らせること、「連絡」は業務上必要な情報を伝達すること、「相談」は問題が発生した場合や難しい判断が必要な場合に上司や同僚の意見を聞き、アドバイスをもらうことです。今回は「報告」について確認しましょう。

## 報・連・相 「報告」



良いも悪いも今の状況を正確に伝える!



上司の方は、「報告」を待つだけの一方通行にならないよう、日頃から部下とコミュニケーションを図り、信頼関係を築いておいていただきたいですね。また、部下のミスを指摘するだけでなく、頑張ったことを労うとともに、仕事の方向性を明確にし、導きをどうぞよろしくお願いします。

◆報告は正直に！

素直にミスを申告していれば大した事案でもないのに、隠したことから取返しのつかない事態を招くことがあります。小さな失敗の段階で問題を是正するためにも正直に報告することが大切です。

◆時間をする場合は中間方向を！

上司としては、「急にできませんでした」の報告が一番困ります。業務の進捗状況を定期的に報告し、時間内に終了出来ない場合は指示を仰ぎましょう。

上司にとって  
小さなミスは  
想定の範囲内



◆報告は簡潔に！

報告は、結論⇒理由⇒経過の順に、簡潔に分かりやすく行いましょう。また、報告後の指示などをメモに残すことで、後日振り返った際に役立つでしょう。

◆正確に報告する！

言葉の報告だけでは自分と上司の間でイメージが異なることがあるため、グラフや自分なりにまとめた文章などをうまく使い、上司に正確に理解してもらうことを心がけましょう。



### 思わず惚れちゃう！ちょっとしたポイント

#### 「会話と共感」

デートでの会話はお互いを知ることができる絶好のチャンスです。一人で一方的に話さず、相手の話をしっかりと聞き共感できる部分は、「そうやな」だけでなく、自分の意見を1つ加えて共感しましょう。意見が加わった方が、より共感が伝わり、そこからさらに会話が盛り上がりやすくなります。ただし、意見を長く話すのはNGで、相手と会話のキャッチボールをしながら会話を盛り上げましょう。





被災地支援要員

## 三菱地所 プロパティマネジメント 株式会社 関西支店

営業第1ユニット管理グループ長  
(防災・防犯担当)

野尻 哲朗

我が社の  
**BCP**

当社は三菱地所グループに属し、「人とビルと街を支え心に響く価値を創造する」を企業理念とし、ビルオーナーに代わって専門スタッフが資産価値を最大限に高めるため、東京丸の内を基幹として札幌、仙台、横浜、名古屋、金沢、大阪、広島、福岡、台湾にて事業展開しています。

## 事業継続の取組み

当社のBCPについては、きめ細かく定められています。災害時の被災状況下でこの計画を実行し、社員、お客様の命、安全確保を最優先に最低限必要な環境復旧の早期実現を目指しています。そのためには災害に強い組織形成が必須であることから、社内に災害対策委員会を設置し、評議会部会を上部組織とし、あらゆる災害に対応するための検討部会が稼働しています。検討部会は年間4、5回の会議と年間2回の全拠点が連携した総合防災訓練を計画し社員の災害対応のスキルアップを図っています。また、10年前の東日本大震災時に被害の大きかった東北支店(仙台市)に躊躇することなく東京本店より支援部隊を投入し、建物所有者様、テナント様のBCP実行の環境整備を最優先使命とし復旧作業に当たるとともに、被災地社員の身体的精神的な支援の重要性も再認識しました。この経験から本年の3月11日の総合防災訓練においても、被災拠点に早期に少人数の支援部隊を本店からではなく被害の無かった近距離支店から先遣隊的に投入し正確な情報と必要な支援内容を災害対策本部(本店)へ要請することを目的として実施しました。今後もこのような訓練を継続することで実効性のある合理的な支援体制の全社的な構築を目指し、支援要員の派遣装備や交通手段等をあらゆる角度から検討しています。

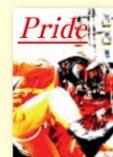
## 大阪市消防局公式 Instagram Photo Contest 結果発表

今年度は新型コロナウィルス感染症の影響で市民部門が開催できず、「職員部門」に限定して開催しました。

こんな時だからこそ、「本物を伝えよう！」をスローガンに、普段見ることのできない職員目線の消防士の姿を掲載させていただきました。

開催期間中は、たくさんのご投票をいただき、本当にありがとうございました。

投票結果と事務局において決定した入賞作品を、次のとおりお知らせさせていただきます。



テーマ「消防の誇りと使命感」

### 最優秀賞



中央消防署 山本 周平  
タイトル「かめはめ波」633票



西消防署 佐藤 優太  
タイトル「オールマイト!」561票

### 優秀賞



西消防署 石井 一希  
タイトル「ALL FOR ONE」553票

### 特別賞



平野消防署 門馬 功佳  
タイトル「Mission Complete」



東淀川消防署 柳 弘正  
タイトル「日々訓練」

Vol.13  
\* 地震発生  
屋内編

# PLEASE CALM DOWN

## 英語で話そう



ポイント！はここ

落ち着いて  
ステイ カーム  
Stay calm  
  
身体をかくせ  
シールド ユア バディ  
Shield your body  
  
火に近づくな  
ステイ アウェイ フロム ファイア  
Stay away from fires

日本国内で、お住まいになって、仕事に就かれている  
外国人が多数おられます。

防災指導、防火訪問等を実施する機会も増加しています。  
適切な指導を行うことが、  
安全・安心につながっていきます。

今回は、屋内での地震発生直後の対応について、  
基本的なフレーズを紹介させていただきます。

**TALKING** あわてず、落ち着きましょう。  
ドント パニック ステイ カーム  
**Don't panic, stay calm.**

**TALKING** 家具や天井の下敷きにならないよう、丈夫なもので身体を保護しよう。  
ゲット アンダー サムシング スタ-ディ ソウ ザット  
**Get under something sturdy so that**

ユー ウォント ビ トラップド ウンダー フアニチュア オア ザ シーリング  
**you won't be trapped under furniture or the ceiling.**

**TALKING** 寝ている時は、布団や毛布で頭を守りベッドの下など  
家具が倒れてこないところに身を伏せます。  
イフ ユウ アー スリーピング プロテクト ヘッド ウイズ  
**If you are sleeping, protect head with**  
ブランケット アンド ゲット アンダー ザ ベッド オア サムプレイス  
blanks and get under the bed or someplace  
ウエア ザ フアニチュア ウィル ノット フェイル オン ユウ  
where the furniture will not fail on you.

**TALKING** 無理に火をけようとせず、揺れがおさまるまで  
近づかないようにしましょう。  
イフ ゼア イズ ア ファイア ドント トライ トウ ブット イット アウト ステイ  
**If there is a fire, don't try to put it out stay**  
アウエイ フロム イット アンティル ザ シエイキング サブサイズ  
away from it until the shaking subsides.

**TALKING** 風呂やトイレに入っている時は、あわてて飛び出さず、  
ドアや窓を開けて出口を確保しましょう。  
イフ ユウ アー イン ア バスルーム ドント ラッシュ アウト  
**If you are in a bathroom, don't rush out.**  
オープン ザ ドアーズ アンド ウィンドウズ トウ メイク シュア  
**Open the doors and windows to make sure**  
ユウ ハブ アン エグジット  
you have an exit.

### 使える地震用語

地震 アースクエーク  
**earthquake**  
震度 サイスマック インテンシティ  
**Seismic intensity**  
海溝型(プレート境界)型地震  
ディープ オーシャン (テクトニック) アースクエークス  
**Deep ocean (tectonic) earthquakes**  
内陸活断層による地震  
アースクエークス コース  
**Earthquakes caused by inland faults**

### リスニング動画

令和2年10月号  
火災情報収集編



# お元気ですか？先輩！

今回は平成21年3月に退職された山野高士さんから、お話を伺いました。



## 消防人生のスタート

大阪市消防局を受験するきっかけは、近所の先輩（浪速勤務）が願書を持って来て勧めてくれた事でした。

東（現・中央）の東雲出張所に配置されて、40歳代の隊員と30代の機関員に面食らいました。暖かく指導頂いた分隊長は他署の署長が一目置く存在で、その仕事の姿勢を目標にしてきました。半年後、隊員となったボンネットの梯子車にはリフトが無く、初めて先端まで伸びた時には30mの高さを実感しました。

担架隊として出場した天六ガス爆発の現場は、地下から火柱が2本、覆工板が飛び散る凄惨な状況でした。クレーンで釣り上げられた多数の死傷者を、生存者は救急車へ、亡くなられている方はトラックへと搬送を続けました。鎮火後、工事現場に降りて、胸まで水に浸かっての検索は必死でした。

ニュージャパンの火災は梯子車で出場したのですが、リフトが無いので、転進の指示に従って放水作業に従事しました。

この後住之江で、1年8ヶ月の調査担当を経験しましたが、先輩が声を掛けてくれた消防生活はここで終わりました。

## 日勤生活が始まる

昭和46年10月から予防担当となり、36年の日勤生活が始まった。千日デパート火災のあと熊本県の大洋デパート火災が発生した事で、千日デパート火災以降議論されていた「既存建物の廻及適用」が実施される事になり、消防設備の廻及適用の検査に追われる事となりました。そんな中、転勤前に署内弁論大会の審査員を消防士でさせて貰って緊張しました。

天王寺では引き続いて建築設備に従事しました。上司に勧められて「視力障害者の避難」を纏めた職務研究論文が全国までいったのはラッキーでした。

その年に教養係に配置されると、編集歴25年の大ベテランが一年後に退職されるので、教えて頂く時間が少なく焦りましたが、先輩が退職されて間もない年明けに大失敗をしました。講演で飛び回っておられる先生から、「パイロットに原稿を預けた」の電話に、伊丹空港で受取った原稿はタイムリーな事件だったので、課長に本が出来て持つて行くと一瞥して、「この原稿は没や、大阪市消防局から出す本には合わない」と、普段の課長とは違う厳しい顔でした。

急遽、執筆者のお宅へ三人でお断りと謝りに寄せてもらいました。正座して2時間経った頃の痺れと痛さに堪えていた時、先生が突然日本刀を抜きはらわれた。瞬間、電灯に映えて綺麗だと思ったのも束の間、「山野君、どう」と切つ先が私の鼻先に据えられた。腰を抜かすような驚きに、痺れもすっ飛んでしまいました。決着がつかず、香里園から学園前の課長宅へ報告に行き、泊めて頂いた。翌朝、課長と二人で執筆者宅へ向かいました。先生に事の成り行きを話終えると、一言お詫びを言ってピタッと二つ折。私も見倣って二つ折れになりながら、無言の間に耐えていると、先生から「判りました」と許しを頂きました。普段明るい課長の、無言の背中に教えられた事を終生護ってきました。先生に了解を頂いても剣が峰に立っている状態は変わらない私に、出版社の担当者が、「任しどき、タダで作った」と、5000冊の印刷費用を「投資したる……」と救って貰えた事が、24年間も編集に携わる事が出来た礎となりました。

数年後、鳴野に住んでいた頃に、同じ先生からゲラが見たいといわれ、指定の深夜1時に家までお持ちして確認してもらいました。

## 危険物担当として

住之江では、タンクコンテナを始め、あらゆる許可施設の検査に従事しました。生野では、町工場等の10条1項違反の苦情処理が多かった。そんな中の一件に、編集部の経験が役立ちました。先方の社長とやっと連絡がついた時に、「何時でも、社長さんが家で休憩される時間に寄せてもらいます」と件の話をしたら、「あんた、……判った」と来署してもらえる事になり、自家用給油所の工事費用を説明すると、即日、違反行為を辞めてもらいました。

## 趣味を満喫

52年間、現役・退職後嘱託として、個人ではお会い出来ない方々に会えて、嬉しい経験をさせて頂きました。無事に勤め終える事が出来ましたのは、その時々にお世話になった上司、先輩、同僚の皆様に助けて頂いたお陰です。有難うございました。

今は、月の半分が所属している俳句結社の編集作業と句会で埋まっています。残りの時間は木版画と50年ぶりに見つけた鉄道模型のキットを作つてみよう、片付いていない段ボールの山の整理と掃除に励んでいます。



## 此花区 株式会社川本倉庫北港営業所

株式会社川本倉庫は、湾岸部のケミカルタンク事業に進出されて約37年余りになり、こちらの北港営業所は、消防法上の危険物の保管・小分け作業・配達と一貫した物流作業を行つていて、製品輸送のためグループのローリー輸送及びトラック輸送を行う会社と連携して事業を行われています。



最初に進出された場所は現在のJRゆめさき線ユニバーサルシティ駅東側で、石油コンビナート等災害防止法で定められている大阪北港地区特別防災地区に第2種事業所として開設されました。

その後、1998年にUSJ開設に伴う区画整備事業により現在の場所（此花区北港）に移転されました。

## 自衛消防隊紹介

自衛消防隊長  
吉田 孝彦

「自分たちの職場は自分たちで守るんだ」の意識のもと、防災活動を実施しています。また、此花区自衛消防協議会の操法競技会に参加し他隊の操法技術を見学し、自隊の自己研鑽を図っています。



北港営業所の自衛消防隊は消火隊長以下7名で活動されています。また、進出以来加入されている大阪北港地区共同防災組合の共同防災隊との年2回の合同防災訓練は営業所員全員で参加し、防災意識の高揚を図られています。

東淀川区は、約17万7千人が暮らすベットタウンです。区内では現在、鉄道や道路などの大規模な都市基盤整備が進められており、今後、まちの様相は大きく変わっていきます。

当クラブは、昭和61年11月に結成された「奥さま防災アドバイザー」を母体として、平成3年7月に東淀川区婦人防火クラブが結成され、平成14年4月に東淀川区女性防火クラブに名称変更し、現在に至っています。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症が流行する中、活動が停滞するといった状況となりましたが、高齢者配食サービスや百歳体操など機会をとらえて地域の方に防火を呼びかけました。コロナ禍の状況が収束すれば、今後もみんなが安心して暮らせる「災害に強いまち・安全な都市」を目指し、活動に取り組んでいきたいと思います。



行い、地域の避難所開設訓練や小中学校での防災学習授業にも参加し積極的に防災活動を推進しています。



# 『なんやねん、パソコン～!!』

時間無いのに、何でこんななるねん…

うわ、コレってめちゃくちゃ効率わるいやん…

このコーナーでは、パソコンを利用中によく感じるけど、人に聞くほどでもない、または、忙しいからじっくり調べられないなどの内容を簡単に解決します(Windows限定)。

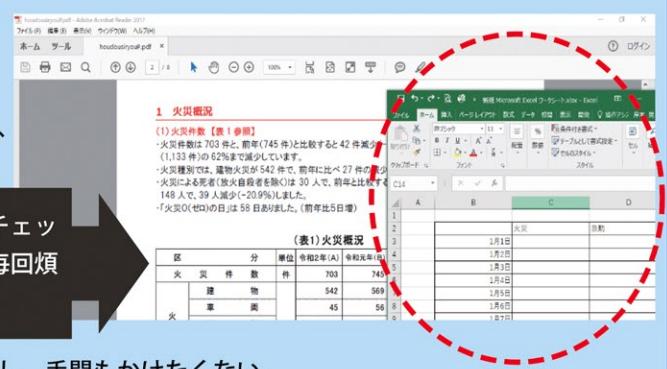
## 第5回

「画面上できれいに、複数データ(ウインドウ)を表示する早い技ないかなあ」



◆例えばこんな時ですよね…？？  
PDFデータの内容をExcel表に  
データ入力していきたい。  
データの正誤チェックのために、  
二つ並べたい。

このパターンなら、PDFデータをすべてチェックしようとすると、Excelが背面に隠れ、毎回煩わしい作業が増えてしまう。



◆できるだけ大きく表示もしたいし、手間もかけたくない。

## ↓ こうやつたら、解決します!! ↓



◎パソコンの画面にきれいにデータを並べる技、あります！

- ①並べたいデータウインドウを活性化させます。(データ上でクリック)
- ②Windowsキー+矢印キーで画面上に表示させたい方向の矢印を押します。



③もう半分は画面上から選択するときれいに二つ並びます。



※上下左右の矢印キーを全て試してみてください。新しい発見がありますよ！



◎きれいに早く自動整列できて、ノンストレスで作業ができます。

イッパツ解決☆あの時間何やったん(\*^-^\*)

おっしゃ、これで早なるわ(・▽・)



九条みなみの

# 昇任試験問題研究所

Vol.14



ここは、大阪市内某所にある研究施設。日々、大阪市消防局の昇任試験問題の研究が行われている。主席研究員「九条みなみ」は、今日も後輩研究員たちの指導に余念がないのだった…。

## 第14話 ~消防の使命~

みなみ：今日は、総務・予防・警防の3科目の中から、総務の「消防組織法」について研究していきましょう。  
それじゃあ、始めるわよ！

### 第1問

消防組織法第15条及び第16条に規定する「消防職員の任命」及び「消防職員の身分取扱い等」に関する記述について、次の（①）～（⑩）にあてはまる適切な語句を解答欄に記入してください。（10点）

第15条 消防長は、（①）が任命し、消防長以外の消防職員は、（①）の承認を得て（②）が任命する。

2 消防長及び消防署長は、これらの職に必要な消防に関する（③）を有する者の資格として市町村の（④）で定める資格を有する者でなければならない。

第16条 消防職員に関する（⑤）、（⑥）、分限及び懲戒、（⑦）その他身分取扱いに関しては、この法律に定めるものを除くほか、地方公務員法の定めるところによる。

2 消防吏員の（⑧）並びに訓練、礼式及び（⑨）に関する事項は、消防庁の定める基準に従い、市町村の（⑩）で定める。

みなみ：どの法令に何が規定されているか、自分なりに整理しておくと理解しやすくなるわ。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
領簿	職員								
領簿	職員								

【解説】第1章⑤⑥⑦⑧⑨⑩題不問

### 第2問

消防組織法第17条に規定する「消防職員委員会」に関する記述について、消防職員委員会の審議事項を3つ列記してください。（10点）

みなみ：「消防職員委員会」は、消防職員間の意思疎通を図るために設けられた組織よ。消防事務の円滑な運営に必要不可欠な組織だから、必ず理解しておくこと。

・消防用具の貯蔵庫、機器庫及び備蓄庫の運営	・消防用具の貯蔵庫、機器庫及び備蓄庫の運営	・消防用具の貯蔵庫、機器庫及び備蓄庫の運営
（第1項第3号）	（第1項第2号）	（第1項第1号）

【解説】（3点×10点、2点×6点、1点×3点）

### 第3問

消防組織法第1条に規定する「消防の任務」について記述してください。（10点）

みなみ：もちろん、すべて暗唱できるわよね？？

第1条 消防は、人の命及び財産を防護し、及ぼす火災の災害を未然に防ぐため、災害等による被災者に対する救援活動を行うことを目的とする。
--

【解説】

「消防組織法」を理解しておくことは、大阪市消防局の職員として当たり前のことよ♥



「The Black History」は、これまでの消防人生における失敗や反省事例を、先輩職員が「しくじり先生」となり後輩に伝えるコーナーです。書店でも「失敗から学ぶ」といったビジネス本が数多く並んでいますよね。たしかに、失敗は成功よりも多くのことを学べる機会でもあるのです。先輩たちの失敗に感謝しつつ、しっかり学ばせていただきましょう！

さて、今回、赤裸々に失敗談を寄稿してくださったのは、企画課に勤務する泉田係長さんです。



## 私の黒歴史

# The Black History

今回の謝り人：企画課担当係長（監察） 泉田 勇平

現在の私の担当職務は、消防局企画課の担当係長（監察）です。

平成11年4月に採用され、隔日勤務10年、毎日勤務11年の勤続21年です。

この原稿を執筆するにあたり、「何か後輩達の役に立つような失敗あるかな？」と自分の消防人生を振り返ってみたところ、特に何も思い出せず、「さすが私、失敗なんかしてこなかったのだ」と自画自賛していましたが、失敗が無ければこのコーナーの原稿が書けません。

実家の天井裏で、昔の資料を引っ張り出すと、「平成11年10月から平成13年10月 生野消防署」と書かれたノートが。そこには、消防学校を卒業し、生野消防署へ配属された私が、日々、現場活動や業務においてしくじりまくった記録がびっしりと書かれています。「ホース落とさずにホースカー引いて行った」、「足場確認せず放水始めて、足が滑り1m落ちた」、「また、ホース落とさずホースカー引いた。同じミスはだめだ。次は無い」などなど。

中でも気になったのが、「電気で動けず、落ち着いて考えろ！」との記述。何があったの？

それは、深夜の木造2階建て1階が工場、2階が住居の併用住宅2階部分出火の火災において、私の小隊は屋内進入し、屋内階段から2階廊下部分で放水していました。対向放水で押された火炎を避けるため床にしゃがんだところ、急に下半身が痺れて床から立ち上がれなくなり、パニックになった私は後ろの先輩に「尻が床から離れません。有毒ガス吸ったのかもしれません！」と叫んだところ、「アホか、周り明るいやろ、電気きてて感電してるだけや」との返答。冷静になると、電気風呂のような感じで痺れているだけで、原因が分かれば何でもなく、すぐ立てました。この事案で長靴が電気を通さないことが実体験として認識できましたが、その後2ヶ月ぐらいは皆からいじられることになりました。

1つの失敗を思い出すと、次から次に失敗した記憶が蘇ります。昇任試験に合格し、異動前に火災調査業務を経験したいと考えた私は、異動まで1ヶ月ちょっとしかないように、上司に調査を担当させてくださいと直訴しさせてもらいます。異動一週間前になり、上司に調査書類が出来上がったので確認を依頼すると、上司から「泉田君、火災調査報告書（統計報告）はあるけど、原因判定書は？損害状況表は？」私は「？」そうなんです。その時の私は、火災調査は消防情報システムによる火災調査報告書を入力することだけと思い込んでいたのです。「恥ずかし～！」要綱や過去の簿冊も確認せずよくも事務をしていたなど、思い出すたびに赤面する失敗です。謝る私に上司は「残りはやっておく。異動前にこの失敗が経験できて良かったな」と言ってくれました。

先輩、あの時はすいませんでした。ほぼ手つかずの調査を引継いでいただき、また、こんな私を励ましていただきありがとうございました！

そして後輩の皆様、こんな私が言うのもなんですが、失敗を恐れず様々なことにチャレンジしてください。

先輩は必ず見守ってくれています!!

# 高圧ガス製造者に係る規制について

～ 救助支援車(SR)に係る規制 ～

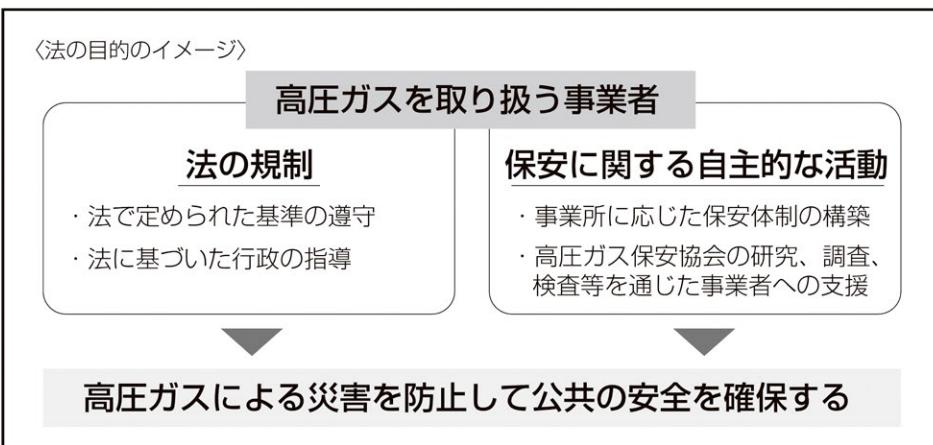
予防部規制課

## はじめに

高圧ガス保安法(以下「法」という。)は、高圧ガスを取り扱う事業者が法に定められた基準を遵守し、かつ自らが事業所の形態に応じた様々な安全対策を講じるなど、高圧ガスの保安に関する自主的な活動を促進させることで、公共の安全を確保していくことを目的とした法律です。

### 高圧ガス保安法 第1条(目的)

この法律は、高圧ガスによる災害を防止するため、高圧ガスの製造、貯蔵、販売、移動その他の取扱及び消費並びに容器の製造及び取扱を規制するとともに、民間事業者及び高圧ガス保安協会による高圧ガスの保安に関する自主的な活動を促進し、もつて公共の安全を確保することを目的とする。



大阪市消防局では、法の規制事務を行うとともに、定期的に事業所への立入検査を実施することで、事業者の高圧ガスの保安に関する自主的な活動を促進し、高圧ガスによる災害の防止を図っています。

一方で、大阪市消防局は高圧ガスを製造する施設を所有しており、高圧ガスを製造する事業者(以下「製造者」という。)として、法の規制も受けています。

## 第一種製造者と第二種製造者について

大阪市消防局が所有する高圧ガスを製造する施設には、大気中の空気から圧縮空気(高圧ガス)を製造して呼吸器用ボンベに空気を充填する「空気圧縮機」があります。各消防署にはこの「空気圧縮機」、又は大型の空気圧縮機が積載された「救助支援車(通称:SR)」が配備されています。(右写真)

製造者は、下表のとおり1日に製造できるガスの容積(処理能力)に応じて区分され、消防署に配備されているSRは「第一種製造者」に係る施設、空気圧縮機は「第二種製造者」に係る施設として、それぞれに法の規制を受けています。



救助支援車(SR)

### 第一種製造者

1日の処理能力：100m<sup>3</sup>以上  
(※第一種ガス 300m<sup>3</sup>/日以上)

### 第二種製造者

1日の処理能力：100m<sup>3</sup>未満  
(※第一種ガス 300m<sup>3</sup>/日未満)

※第一種ガス:ヘリウム、ネオン、アルゴン、クリプトン、キセノン、ラドン、窒素、二酸化炭素、空気、フルオロカーボン(可燃性のものを除く。)

## 第一種製造者(SR配備消防署)が保安上実施すべき基準について

高圧ガスを安全に製造するために、法では、高圧ガスを製造する施設に対して、強度や耐圧性能などの技術基準を求めていますが、その他にも**製造者が保安上実施すべき基準**を定めています。

第一種製造者にあっては、以下の基準が定められており、SRが配備された消防署では、これらの基準を遵守し、保安活動等を実施しています。

### 第一種製造者が保安上実施すべき主な基準 SR配備消防署の例

#### 危害予防規程(法第26条)

事業所において高圧ガスを安全に製造するために、保安上必要な事項を定めた規程を策定しなければならない。

#### 保安教育(法第27条)

従業者が安全に高圧ガスを取り扱うために、保安教育計画を定め、計画に基づいた保安教育を実施しなければならない。

SRの危害予防規程では、施設の運転方法や管理方法、災害時の対応方法など保安上必要な事項を定めており、SRを安全に運用するうえで非常に重要なものである。

#### 保安管理体制(法第27条の2)

施設の規模や事業形態に応じて保安統括者等を選任し、製造に係る保安に関する業務を管理しなければならない。

主となる教育は異動の時期である4月と10月に実施し、保安教育計画に基づいた教育を通して、製造業務に携わる職員の保安意識の向上を図っている。

#### 保安検査(法第35条)

高圧ガスを製造する施設が技術基準に適合しているかについて、行政又は保安検査機関による検査を定期に受けなければならない。

消防署では、署長の統括管理のもと、製造業務に携わる主担当者に保安を監督することで安全な製造体制を確保している。

※保安統括者等の選任は、製造形態及び上記体制の確保により不要。

#### 定期自主検査(法第35条の2)

高圧ガスを製造する施設が技術基準に適合しているかについて、事業所自らが定期に検査を実施し、記録しなければならない。

SRの保安検査は、2年に1回実施している。製造者は製造する施設が技術基準に適合するよう、恒常に維持しておかなければならぬ。

SRが技術基準に適合し、安全に運転できることを確認するため、1年に1回の定期自主検査を実施する他、日々の点検や月ごとの点検も実施している。

## おわりに

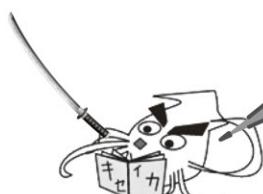
SRを配備している消防署(第一種製造者)では、どのような法規制を受け、事故防止のための保安活動を実施しているか再認識できましたか？

空気圧縮機を配備する消防署(第二種製造者)においても、同様に法規制(危害予防規程、保安検査は除く)を受け、事故防止のための保安活動を実施しています。

高圧ガスにおいて、大阪市消防局は「規制する側」と「規制される側」の両者の立場にあります。他の事業所の手本となるよう、引き続き、適切な保安活動等の実施をお願いします。

### 《キセイカの一言》

成功と失敗の一番の違いは途中で諦めるかどうかだ！



# 表彰

令和3年3月22日付け

## 賞与

### 救急活動

#### 城東消防署

#### 1部中浜救急隊

##### 消防司令補

河野 公治

##### 消防司令補

米田 直樹

##### 消防士長

西 聖人

令和2年10月5日、東成区の共同住宅で発生した救急事案において、救急隊として出場し、到着時に心肺停止状態であった傷病者に對して、直ちに絶え間ない胸骨圧迫及びAEDによる除細動並びにLTSによる気道確保を実施した。

搬出中に自己心拍及び救急車内収容後に自発呼吸を再開させるなど的確に救命処置を実施した功績による。

### 救急活動

#### 住之江消防署

#### 2部加賀屋小型タンク小隊

##### 消防司令

安藤 茂

##### 消防士長

矢田 太

一般住宅で発生した救急事案において、救急隊として出場し、到着時に心肺停止状態であった傷病者に對して、直ちに絶え間ない胸骨圧迫及びLTSによる気道確保並びに静脈路確保による薬剤投与を実施した。医師引継ぎ時には自己心拍及び自発呼吸を再開させるなど的確に救命処置を実施した功績による。

### 指揮者としての活動

#### 東住吉消防署 2部東住吉指揮班

##### 消防司令

岩本 太実

##### 消防士令

西田 祥典

木造2階建作業場で発生した火災現場において、近隣管内で連続炎上火災が発生している状況下、直ちに絶え間ない胸骨圧迫及びAEDによる除細動並びにLTSによる気道確保を実施した。医師引継ぎ時には自己心拍及び自発呼吸を再開させるなど的確に救命処置を実施した功績による。

### 火災防ぎよ活動

#### 平野消防署

#### 2部加美第二小型タンク小隊

木造2階建作業場で発生した火災現場において、近隣管内で連続炎上火災が発生している状況下、直ちに絶え間ない胸骨圧迫及びAEDによる除細動並びにLTSによる気道確保を実施した。医師引継ぎ時には自己心拍及び自発呼吸を再開させるなど的確に救命処置を実施した功績による。

### 救急活動

#### 生野消防署

#### 1部生野救急隊

##### 消防士長

中岡 良太

##### 消防士長

山崎 弘之

##### 消防士長

小林 翔太

##### 消防士長

辻川 侑宏

##### 消防士長

三須 一眞

##### 消防士長

永吉 稜

##### 消防士長

木造2階建作業場で発生した火災現場において、近隣管内で連続炎上火災が発生している状況下、直ちに絶え間ない胸骨圧迫及びAEDによる除細動並びにLTSによる気道確保を実施した。医師引継ぎ時には自己心拍及び自発呼吸を再開させるなど的確に救命処置を実施した功績による。

### 火災防ぎよ活動

#### 阿倍野消防署

#### 2部阪南小型タンク小隊

##### 消防司令補

小林 秀之

##### 消防士長

辻川 侑宏

##### 消防士長

三須 一眞

##### 消防士長

永吉 稜

##### 消防士長

木造2階建作業場で発生した火災現場において、近隣管内で連続炎上火災が発生している状況下、直ちに絶え間ない胸骨圧迫及びAEDによる除細動並びにLTSによる気道確保を実施した。医師引継ぎ時には自己心拍及び自発呼吸を再開させるなど的確に救命処置を実施した功績による。

機を逸することなく第二出場及び救助中隊を要請するとともに延焼危険を見極め、早期に包囲体制を完了させたことにより、火災による被害の軽減に努めた功績による。

消防司令補 上田 真士  
消防士長 遠藤 潤嗣  
消防士長 村田 直也  
消防士 松尾 一輝

急隊に引き継ぐまで適切な救命処置を行った。後着した救急隊への引継ぎ後も連携して迅速に車内収容を実施するなど、的確に救命処置を実施した功績による。

消防士長 高田 保夫  
消防士長 大見川裕行  
消防士長 和田 裕子

消防司令補 佐藤 展寛  
消防士長 宮本 一喜

予防担当

令和2年12月16日、東住吉区の木造2階建作業場で発生した火災現場において、近隣管内で連続炎上火災が発生している状況下、中継相掛り隊として出場し、到着後、時機を逸することなく先着隊の阪南小型タンク小隊と連携して3線3口の多口放水を実施して的確な延焼阻止にあたり、火災による被害の軽減に努めた功績による。

港消防署 消防士長 大熊 拓希  
予防担当 令和3年1月11日、大阪府松原市の店舗で発生した救急事案において、心肺停止の傷病者を発見し、速やかに胸骨圧迫を実施するとともに、同行していた家人に119番通報及びAEDの搬送を指示した。AEDを持って駆け付けた消防隊員に情報伝達し、消防隊員と協力してAEDによる電気ショック及び絶え間ない胸骨圧迫を実施した結果、救急車内で自発呼吸及び自己心拍を再開するまで回復させた。迅速かつ的確に状況把握及び救命処置を実施した功績による。

消防士長 令和3年1月11日、東成区の木造2階建一般住宅で発生した火災現場において、自宅から火災を発見して早期に駆けつけ119番通報し、火元の発生場所へ戻ろうとする家族を保護しつつ、直近部署の筒先誘導及び要救助者情報の伝達を実施したことにより、迅速な消火活動及び被害の軽減並びに人命危険の防止に寄与した功績による。

消防士長 西川 新  
消防士長 柿島 瑞紀  
消防士長 判坂 田裕樹  
消防士長 岡野 広樹  
消防士長 宮崎さゆり  
消防士長 曽我真之介  
消防士長 東野 真幸  
消防士長 松井 章  
消防士長 小島 剛大  
消防士長 仁美 崇嶺

## 予防業務の推進

### 救急活動

大正消防署

1部泉尾第一小型タンク小隊

消防司令 梶原 雄治  
消防士長 柴谷 幸治  
消防士長 河野 武  
消防士 杉本 正俊

令和3年1月10日、大正区の共同住宅で発生した救急事案において、救命連携活動隊として出場し、居室内で通報者により胸骨圧迫が行われている傷病者に対して、直ちに胸骨圧迫を引き継ぐとともにAEDによる除細動を実施し、救急隊員により胸骨圧迫が

### 非番日等における救急活動

港消防署 消防士長 大熊 拓希  
予防担当 令和3年1月11日、大阪府松原市の店舗で発生した救急事案において、心肺停止の傷病者を発見し、速やかに胸骨圧迫を実施するとともに、同行していた家人に119番通報及びAEDの搬送を指示した。AEDを持って駆け付けた消防隊員に情報伝達し、消防隊員と協力してAEDによる電気ショック及び絶え間ない胸骨圧迫を実施した結果、救急車内で自発呼吸及び自己心拍を再開するまで回復させた。迅速かつ的確に状況把握及び救命処置を実施した功績による。

### 非番日等における火災防ぎよ活動

天王寺消防署

1部警防担当  
消防司令補 実山 良平

消防士長 令和3年1月11日、東成区の木造2階建一般住宅で発生した火災現場において、自宅から火災を発見して早期に駆けつけ119番通報し、火元の発生場所へ戻ろうとする家族を保護しつつ、直近部署の筒先誘導及び要救助者情報の伝達を実施したことにより、迅速な消火活動及び被害の軽減並びに人命危険の防止に寄与した功績による。

### 予防業務の推進

中央消防署

消防司令補 消防司令補 消防司令補

消防士長 西川 新  
消防士長 柿島 瑞紀  
消防士長 判坂 田裕樹  
消防士長 岡野 広樹  
消防士長 宮崎さゆり  
消防士長 曽我真之介  
消防士長 東野 真幸  
消防士長 松井 章  
消防士長 小島 剛大  
消防士長 仁美 崇嶺

## 消防士長

梨木俊介

定期検査の達成及び違反は正率向上を目指して査察担当を違反は正チームと定期検査チームとで役割付与させ、それぞれが的確に任務分担及び連携を図ったことにより定期検査全対象物の検査を実施し、かつ消防法令違反の是正率を大幅に向上了させた。管内防火対象物の消防法令上安全性の高い特定防火対象物の割合を大きく高め、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりに大きく寄与した功績による。

## 予防業務の推進

### 中央消防署

予防担当  
平野良泉

川勝晴子

辻本健太

東淀川消防署 1部東淀川救助隊

消防司令補

福井 隆之

消防士長

岩木亮

消防士長

丸岡秀輝

消防士長

高橋史英

消防士長

新規コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、事業所における集合型の消防訓練及び防災訓練の実施が困難な中、消防訓練及び防災訓練の未実施を防ぐために消防法に基づく訓練としての運用を行って事業課との度重なる調整を行い、解説動画の視聴と視聴後の理解度チェック及び事業所の対

## 火災現場以外の災害現場における救助活動

### 賞詞

して暮らせるまちづくりに大きく寄与した功績による。

## 火災現場以外の災害現場における救助活動

### 旭消防署

1部旭救助隊  
消防司令補 北原聖慎

消防士長 小谷俊貴

消防士 森本優哉

令和2年11月10日、東淀川区の淀川で発生した水難救助事案において、各隊が連携して検索している際、救急隊の目の前で豊里大橋中央部分から河川に飛び込んだ要救助者に対し、時機を逸することなく水難救助操法第3法で要救助者の確保に向かった。橋上から懸垂降下により要救助者の確保へ向かう先着の東淀川救助隊とともに要救助者の確保を実施し、淀川河川敷右岸の陸上に救出した功績による。

救助者に対し、時機を逸することなく橋上から懸垂降下により要救助者の確保へ向かった。水難救助操法第3法で要救助者の確保に向かう後着の旭救助隊とともに要救助者の確保を実施し、淀川河川敷右岸の陸上に救出した功績による。

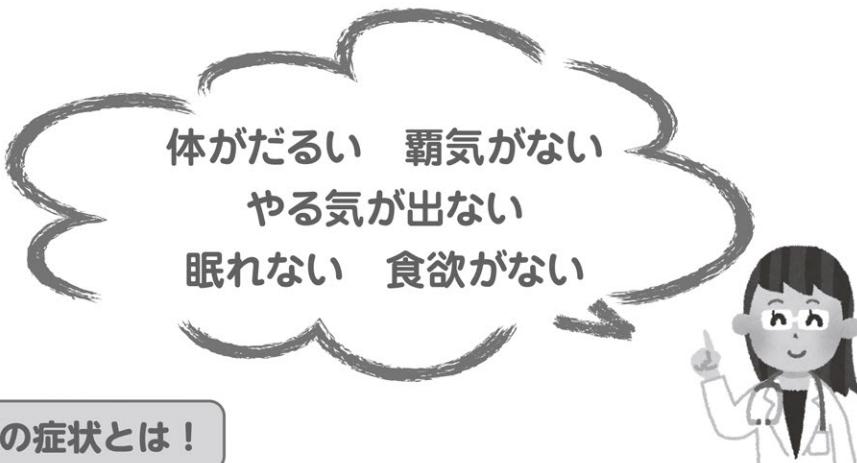




## GW明けの5月病にご用心!

### そもそも5月病って何?

5月病とは、GW明けに会社や学校に行く気になれずに、体調不良や心身の不調が現れる症状です。原因は4月の生活習慣、そして連休の過ごし方にあるといえます。(今年は新型コロナウィルス感染症による様々な影響も考えられます。)



### 5月病の症状とは!

上記に挙げた症状等がきっかけで…

頭痛や腹痛、はっきりしない体の不調が起きて  
学校や会社へ行くことが困難に！

### 5月病かなと思ったら？

- ・無理に頑張りすぎるのは逆効果です。
- ・生活習慣を整えましょう。
- ・夜更かしは控え、睡眠時間を確保しましょう。
- ・太陽光を浴びることで体のリズムを整えやすくなります。太陽光が入る工夫をしましょう。

・5月病はだれでもかかり得るもの。  
自分は大丈夫と思っている人ほど注意が必要かもしれません!  
・GWにハメを外した人、飲みすぎや昼夜逆転などの不摂生の人は  
生活リズムを正しく元へ戻すことを心がけましょう!

体の不調が続き、どうしてもしんどい時は専門家へ相談しましょう。



5月

11日(火)18時から21時	北消防署 救命講習 I
16日(日) 9時30分から12時30分	港消防署 救命講習 I
16日(日)13時30分から16時30分	鶴見消防署 救命講習 I
21日(金)18時から21時	福島消防署 救命講習 I
22日(土) 9時30分から12時30分	水上消防署 救命講習 I
23日(日) 9時30分から12時30分	都島消防署 救命講習 I
23日(日)13時30分から16時30分	振興協会 救命講習 III
29日(土) 9時30分から12時30分	住吉消防署 救命講習 III
30日(日) 9時から12時	振興協会 救命講習 I
30日(日)13時30分から16時30分	旭消防署 救命講習 I
30日(日)13時30分から16時30分	振興協会 救命講習 III
31日(月)18時から21時	天王寺消防署 救命講習 I

6月

2日(水)18時30分から20時	生野消防署 入門コース
5日(土)13時30分から16時30分	天王寺消防署 救命講習 III
6日(日) 9時30分から12時30分	旭消防署 救命講習 I
6日(日)13時30分から16時30分	振興協会 救命講習 I
8日(火)18時から21時	振興協会 救命講習 III
12日(土) 9時30分から12時30分	振興協会 救命講習 I
12日(土)13時30分から16時30分	西成消防署 救命講習 I
13日(日) 9時30分から12時30分	城東消防署 救命講習 I
13日(日) 9時30分から12時30分	阿倍野防災センター 救命講習 III
13日(日)13時30分から16時30分	阿倍野防災センター 救命講習 I
17日(木)18時から21時	西消防署 救命講習 I
19日(土) 9時から12時	振興協会 救命講習 I
19日(土)13時30分から16時30分	浪速消防署 救命講習 III
20日(日) 9時30分から12時30分	東淀川消防署 救命講習 I
26日(土) 9時30分から12時30分	福島消防署 救命講習 I
27日(日) 9時30分から12時30分	大正消防署 救命講習 I
27日(日)13時30分から16時30分	東住吉消防署 救命講習 I
28日(月) 9時から12時	振興協会 救命講習 I
29日(火)18時から21時	港消防署 救命講習 I

■救命講習のご予約は、各消防署へご連絡ください。

また、追加講習を実施する場合がございますので消防局ホームページをご覧ください。

FROM FIRE STATION



## 大阪消防

令和3年5月号 第72巻第5号 通巻第854号

発行 大阪消防清風会  
企画・監修 大阪市消防局  
年間購読料 年間 5,280円  
(消費税・送本手数料含む)  
制作・販売 株式会社サイネックス

編集 大阪市消防局企画部企画課内大阪消防編集部  
〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54  
TEL 06-4393-6036  
FAX 06-4393-5120  
Eメール pa0110@city.osaka.lg.jp

大阪市消防局では SNSを活用して  
市民の皆さんに様々な情報をお伝えしています



Facebook



Instagram



YouTube



Twitter



## 大阪消防 年間購読料 お支払い方法ご案内

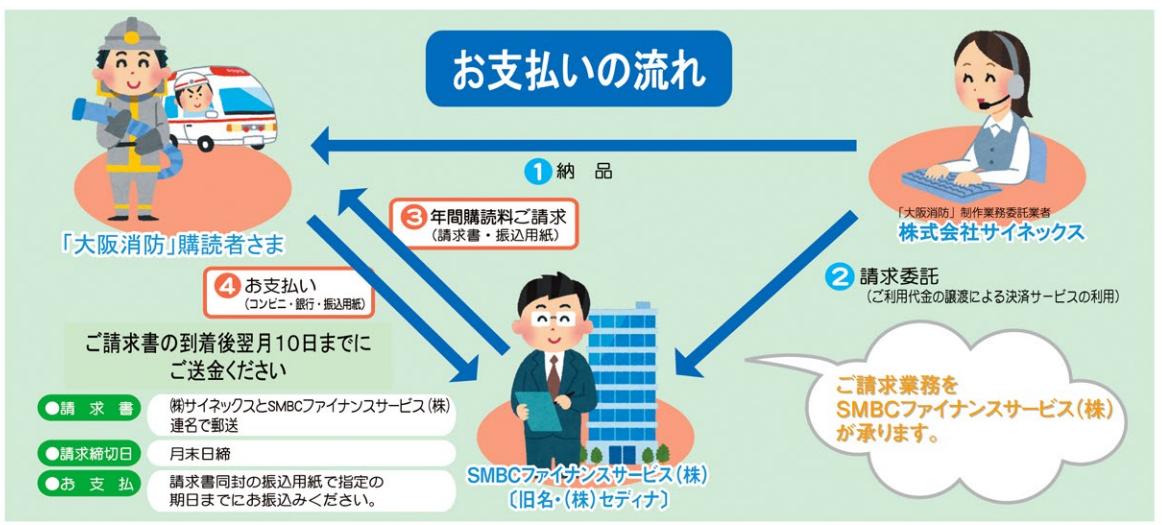
いつも「大阪消防」をご愛読いただきありがとうございます。ご覧いただいている「大阪消防」は、(株)サイネックスが制作を担って皆様にお届けいたします。

年間購読料のお支払い方法は、サイネックスの回収業務提携先の「SMBCファイナンスサービス(株)」より、後日お支払いに関するご案内(ご請求書／コンビニ・金融機関振込用紙付)が郵送されますので、ご確認を賜り同封の振込用紙にてご送金の程お願い申し上げます。

なお「大阪消防」は、お客様からの購読中止のご連絡があるまで、自動的に購読を継続させていただいております。新規購読のお申込み、ならびに購読中止のお申し出は、大阪消防編集部までご連絡ください。

※見積書等、必要とされます方は大阪消防編集部まで、ご連絡ください。

大阪消防編集部(06-4393-6036)



**SAKURA**

# 桜の消防・救助資機材

大阪消防

第72卷第5号(854)

令和3年5月5日発行



【救助用支柱器具】  
レスキュー  
サポート  
システム



【マット型空気ジャッキ】  
マキシ  
フォース  
G2



【空気切断機】  
パラテック  
空気工具



【PPV 用送排風機】  
テンペスト  
ブロアー

桜ホース株式会社

〒530-0054  
大阪市北区南森町 1-2-25 南森町ISビル5階

TEL 06-6360-1020  
FAX 06-6360-1040



**Viale Osaka**  
 ご婚礼のご予約お承りします  
 お気軽にお問合せくださいませ  
 〒541-0052  
 大阪市中央区安土町3-1-3  
 06-4705-2411  
<http://www.viale-osaka.com>

- 地下鉄御堂筋線「本町駅」1号出口より東へ徒歩3分
- 地下鉄堺筋線「堺筋本町駅」17号出口より西へ徒歩5分



ヴィアーレ大阪